

第五十六回  
帝國議會  
貴族院

# 家畜保險法案外一件特別委員會議事速記録第二號

昭和四年三月九日(土曜日)午前十時十八分開會

○委員長(男爵足立豐君) 開會イタシマス、此際御諮り致シマスガ、前會ニ於キマシテハ大體ノ御質問ヲ願フテ居リマシタガ、本日ハ進行上逐條審議ニ致シタイト存ジマスガ、百餘條ニ互ル法案デアリマスカラ便宜上大別ケニ致シマシテ、ソレニ付テ御質問ヲ願フタ方議事ノ進行上宜シイカト存ジマス、如何デゴザイマスカ

○伯爵奧平昌恭君 逐條審議ニ付キマシテ、固ヨリ箇條々々ノ條文ニ依ッテ是非ヲ考ヘルノデアリマスルケレドモ、條項ニ依リマシハ或ハ根本問題ニ互ッテ御尋ヲシナケレバナラヌヤウナモノガ出來テ來ルト思フノデアリマス、併シ此前ニ私ハ餘儀ナク缺席ヲ致シマシタ爲ニ、如何ナル御質問ガアリマシタカ存ジマセヌガ、或ハ逐條審議ノ場合ニ於キマシテ、多少ナリトモ根本ニ關スル質問ヲ御許シテ願フテ、成ルベク重複ヲ避ケル爲ニ、左様ナ質問ハ前回ニアツタト云フコトヲ委員長カラ御知ラセテ願ヘバ、私ハ其場合ニ於テ質問ハ差控ヘル積リデアリマス、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒマス

○子爵會我祐邦君 只今奧平君ノ御説モアリマシタ通り、逐條ノ審議ニナルコトハ今暫ク……總體論ニ關スル質問ヲ御許シニナツテ、奧平君モ餘儀ナク御缺席ニナツタ關係デ、一般根本論ニ關スル質問ガ殘ッテ居ルヤウニ思ヒスカラ、今暫ク總體ノ質問ヲ御許シニナツテ、後ニ逐條ニ御移リニナツテハ如何デゴザイマスカ

○委員長(男爵足立豐君) 只今會我子爵ノ御發言モアリマシタカラ、前回ニ引續キマシテ、總體的ノ質問ヨリスルコトニ致シマス

○子爵奧平昌恭君 根本ノ問題ニ關シマシテ、此法案ヲ見マスと云フ第三節組合員ノ權利義務ト云フ所デ、第十八條ヲ見マスレバ「組合員ハ組合ノ區域内ニ所有スル保險ノ目的タルベキ家畜ニシテ同種類ノモノハ總テ之ヲ保險ニ付スベシ」ト云フ、斯ウ云フ原則ニ相成ッテ居リマス、但書以下ハ「但シ定款ヲ以テ別段ノ定ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラズ」ト云フコトガ書イテアリマスガ、家畜保險ヲ何故ニ、原則トシテ強制保險トナサレタル趣旨ハ如何ナルモノデアリマスカ、ドウゾ質問ノ要點ガ簡單デアリマスナラバ、モット詳シク申上ゲテモ宜シウ

コサイマスガ時間ヲ省略イタシマス爲メ簡單ニ御質問ヲ申上ゲマス

○政府委員(砂田政重君) チョット豫メ御斷リヲ申上ゲテ置キマスガ、大臣モ政務次官モ他ノ委員會ニ出席シテ居リマスノデ、私ハ參與官デゴザイマスガ……、強制加入ヲサセル所ノ法條ヲ作リマシタ所以ノモノハ、組合員ガ脆弱ナ家畜ノミヲ保險ニ付スルト云フコトニナリマシテハ、保險ノ目的ヲ達スルコトガ困難デアリマス、組合ニ加入シテ居ル組合員ガ所有イタシマスル同種類ノ家畜ニ付キマシテハ、其總テヲ保險ニ付スルト云フコトニ致サセマス、其中ノ弱イモノダケヲ保險ニ付スルコトノ防止ヲスルコトガ困難デアルト思フノデアリマス、其結果ハ他ノ反面ニ同種類ノモノヲ同一人ガ持ッテ居ル、其中ノ一ツダケヲ保險ニ掛ケテ、他ノモノヲ保險ニ掛ケナイト云フ結果、萬一其家畜ノ斃死ト云フヤウナ場合ニ、保險ニ掛ケタモノト掛ケナイモノト摩替ヘルヤウナ危險ガ起ッテ來ナイカト考ヘマシテ、斯様ナコトモ考ヘマシテ、諸種ノ弊害ヲ除ク爲ニサウ云フ制度ヲ執ッテ居リマス、外國ノ制度ニ於キマシテモ大體サウ云フヤウナ制度ニナツテ居ルヤウニ考ヘマ

スカラ、サウ云フ法條ヲ作ッタ次第デアリマス

○伯爵奧平昌恭君 サッパリドウモ能ク分リマセヌガ、家畜ニシテ同種類ノモノハ總テ之ヲ保險ニ付スベシト云フ強制的規定ノ下ニ於キマシテハ、只今ノ御説明ニ依ッテ、政府委員ニ於テ懸念セラレテ居ル弱イ家畜バカリ這入ルト云フコトハ全然私ハナイヤウニ思フ、其組合ニアル所ノ總テノ家畜ト云フモノハ此條項ニ依ッテ弱イノデアッテモ、強イノデアッテモ總テ這入ラナケレバナラヌト云フコトニナル、サウ云フ原則ヲ作ラレテ居ラレル以上ハ、私ハ只今ノ御説明ニ依ル弱イモノバカリ這入ッテ來ルノヲ防グト云フコトハ、ソレハ説明ニナリ難イト思フノデアリマスルケレドモ、ドウモサウ云フ御懸念ガ私ハ此場合アリ得ベキモノデハナイト斯ウ私ハ考ヘマス、就キマシテ保險ニ加入スルシナイハ、原則トシテ其組合員ノ自由意思ヲ尊重シテ、此規定ヲ設ケラレタノデアルカ、此規定ノ條項ニ依リマスルト、組合員ノ自由ノ意思ヲ尊重セズニ、總テ家畜ハ其保險ニ付スベシト云フコトニナツテ居ルノデハナイカト私ハ思フノデアリマス、若シ前者ノ、即チ組合員ノ自由ノ

意思ヲ尊重スベシト云フコトガアリマスルナラバ、此條項ト云フモノハ必要デナイ、組合員ノ自由ノ意思ヲ尊重セズト云フ下ニ立テラレテ居ルナラバ、此條項ハ必要ニナシテ來ル、サウシマスレバ只今御話ノアリマシタル通りニ強弱ノ二種類ノモノガ必ズ這入ッテ來ル、サウナリマシタナラバ後段ニ述ベマシタル通りニ、左様ニナリマシタル場合ニハ、如何ニシテ組合ハ收支ノ計算ヲ採レルノデアリマスカ、例ヘバ普通ノ生命保險デアリマスレバ人間ノ身體ノ強弱ヲ見テ是ハイカヌ、是ハ宜イ云フノデ選擇ノ自由ガアリマシテ又加入者ノ方ノ自由ノ意思モ尊重シテ、サウシテ保險ヲ付ケサセルノデアリマスカラ保險會社ノ收支ト云フモノハ立ッテ行クノガ先ツ原則デアリマスケレドモ、此第十八條ニ依リマスルト云フト、原則トシテハ強制保險トナッテ居ルノデアリマスルカラ、動トモスルト云フト其組合ノ收支ガ付キ難クナッテ來テ、自然九十條ノ「本法ニ依ル家畜保險ノ再保險事業ハ政府之ヲ管掌ス」ト云フコトニナッテ居リマスルカラ、再保險ハ其場合ニ強弱混淆シタ家畜ニ對シテ組合ガ保險ヲ付ケマシタ場合ニハ、政府ハ直チニ九十一條ニ依リマシテ再保險關係ガ成立シテ居ルト云フコトニナリマスルト云フト、政府之ヲ管掌スルト云フ第九十條ニ依リマシテ、私ハ政府ノ勘定ハ

九十一條ト九十條ニ依ッテ收支ガ償ハナイ場合ガ直チニ起ッテ來ルノデハナイカ、斯様ニ私ハ思フノデアリマス、從ッテ特別會計法案ノ第四條ニ依リマシテ「本會計ニ屬スル經費ヲ支辨スル爲必要アルトキハ政府ハ本會計ノ負擔ニ於テ借入ヲ爲スコトヲ得」ト云フ、又本會計ノ第六條ニ於キマシテ、「本會計ニ於テ支拂上現金ニ不足アルトキハ本會計ノ負擔ニ於テ一時借入ヲ爲スコトヲ得」ト云フ其「簡條ガアリマシテ、政府ノ收支ヲ償フヤウニ是ハナッテ居ルノデハナイカト、實ハ私ハ邪推シテ居ルノカモ知レマセヌガ、ソレ等ノ點ニ付テ今少シドウゾ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(砂田重政君) 只今私ノ申上デマシタ趣旨ハ、此十八條ノ規定ヲナシニ置キマスナレバ、組合員ハ自己ノ所有イタシテ居リマス家畜ノ中ノ一部分ノミヲ保險ニ付シテ、他ノ部分ヲ保險ニ付サナイト云フコトノ自由ガアルコトニナルノデアリマス、之ヲナシニ置キマス、其結果ハ脆弱ナモノノミヲ選ンデ保險ニ付スルト云フ結果ニ相成リマシテハ、此保險法ヲ作リマシタ收支ノ計畫ガ成立ッテ行カナル虞ガ生ズルノデゴザイマス、同時ニ又同一種類ノモノノ斃死イタシマシタ場合ニ、種々ノ弊害ノ生ズルト云フコトヲ虞レマシテ、組合ニ加盟シタモノハ必ズ其所有シテ居ル家畜

ノ同種類ノモノハ悉ク舉ゲテ保險ニ加入セシメル、斯ウ云フコトニイタシマシテソレデ其弊ヲ矯メタイ、斯様ナ意味デ此法條ヲ作ッタノデゴザイマス、從ヒマシテ其結果ハ強イモノモ弱イモノモ、丁度生命保險ノ如クニ自由ト云フコトヨリモ寧ろ極ク、數ニイタシマシテモ少數ノ數ニナッテ居リマス家畜デアリマスカラ、其統計ノ上カヲ考ヘマシテ、強イモノモ弱イモノモ、持ッテ居ルモノハ悉ク舉ゲテ保險ニ付スルト云フ、此強制規定ヲ設ケマシタ方ガ保險ノ實行ヲ堅實ニ進メテ行クコトガ出來ル、斯様ニ考ヘテ此法條ヲ設ケタ次第デアリマス、其結果ハ只今御話ノ九十條、九十一條、此法條トノ關係ニナリマシテハ、兎ニ角政府ガ組合ノ間デ保險ノ引受契約ガ成立イタシマス同時ニ、政府ガ再保險ノ責任ズルノデゴザイマスカラ、其結果特別會計法ニ依リマス政府ノ補償ヲ致シマス金モ、斯様ニ定メマシタ方ガ再保險ノ上ニ於ケル缺損モ少クナッテ來ルデアラウ、又保險組合ノ缺損モ少クナルト考ヘルノデアリマス、脆弱ナモノノミヨリ、強イモノモ弱イモノモ合セテヤリマス、統計ノ上ニ於テ斃死ノ頭數ガ少クナッテ來ル譯デアリマスカラ、從ッテ保險料……保險料デハアリマセヌガ、政府ノ責任ニ任ジマス場合ニ於テモ損失ガ少クナル、結局ハ十年後ニ於キマシテ、此特別會

計デ何等ノ一般會計カラノ補給ヲ俟タズシテ、獨立シテ行クコトノ出來ル計畫ノ下ニ、此案ヲ提案ヲ致シテ居ル次第デアリマス

○伯爵奧平昌恭君 段々分ッテ來マシタヤウデアリマスガ、尙ホ一ツ御尋ネ申シタイノハ、強制規定アル爲ニ強弱混合シテ保險ヲ付スルト云フコトニ相成リマスレバ、危險率ノ豫想ガ付カクナリマシテ、自然其組合デハ收支ノ勘定ガ惡クナルノデハナイカト私ハ思フノデアリマス、固ヨリ我國ニハ家畜ノ臺帳ト云フモノモ、恐ラクドウ云フモノガアルカ存ジマセヌガ、此前缺席ヲ致シマシタ爲ニ質問ヲスルコトガ出來マセヌデシタガ、假リニ完全ナル臺帳ガアルモノトスレバ、其臺帳ニ依ッテ組合ニハ、加入組合ニハ何頭牛馬ガ居ルト云フコトガ完全ニ分ッテ居ナケレバナラヌ、然ラバ「エイ」ノ家ニハ馬ガ二頭ニ牛ガ一頭居ルト云フコトガ、ハッキリ分ッテ居ル譯ノモノデアリマスカラ、摩替ラレル虞ト云フモノハ、先ヅ組合ノ範圍ガ都市ノ區域ニ依ッテ居ルナラバ、自然調査ト云フモノハ始終行屆ク譯デアリマスカラ、摩替ヘラレル虞ガナク、シテ見マスレバ矢張り人間ガ摩替ヘラレナイト同様ニ、牛馬モ摩替ヘラレル虞ガナクナッテ居ラナケレバナラヌト思フノデアリマスカラシテ、私ノ考ヘル所ニ依リマス、其臺帳ヲ基礎トシテ牛馬ノ強弱ヲ判斷ナサレテ、

サウシテ組合ヲシテ保險ヲ付ケシメラレタ  
方ガ完全デハナイカ、安全デハナイカ、少  
シ此規定ハ極端ニ走テハシナイカト思フ  
ノデアリマス、但シ定款ヲ以テ別段ノ定ヲ  
ナシタルモノハ此限ニ非ズト云フノデアリ  
マスカラ、幾分力救済モサレルデアリマセ  
ウケレドモ、定款ヲ以テ各組合ガ規定シタ  
場合ニ、色々ノ弊害ガソコニ起テ來ヤシナ  
イカト私ハ思フノデアリマス、就キマシテ  
ドウゾ私ニ、今日アリマス全國ノ組合ノ收  
支勘定トソレカラデス、再保險ノ計畫書ガ  
ゴザイマスナラバ、見セテ戴クコトガ出來  
マスレバ全ク幸ト思フノデアリマス

○政府委員(砂田重政君) ソレハ大體ノモ  
ノヲ御覽ニ入レルコトガ出來ルト思ヒマ  
ス、差出シマスカラ御覽ヲ願ヒマス  
○子爵會我祐邦君 私チヨット今ノコトニ  
聯關シテ承リタイノデスガ、是ハ生命保險  
若クハ傷害保險ノ如キ意味ニ於テ矢張り保  
險契約ト云フモノハ存在スルノカ、如何ナ  
モノデアリマスカ、各被保險者ニ對シテ……

○政府委員(砂田重政君) 無論保險契約ヲ  
成立セシメル積リデアリマス、從テ定款デ  
大體定メマシテ極端ニ脆弱ナモノデアルト  
カ、或ハ病ニ罹テ居ルモノデアルトカ云フ  
モノハ、保險契約ニ依テ保險ヲ取ラヌコト  
ニ致スノデアリマス、デスカラ大體ヲ通ジ  
マシテ定款ニ依リマシテ、ソレ等ノ保險契

約書ヲチヤント作ルコトニナツテ居リマス  
○子爵會我祐邦君 サウスルト契約書ハ、  
唯今ノ御説明ニ依ルトマダ出來タモノハ御  
手許ニナイノデアリマスナ

○政府委員(砂田重政君) 是ハ大體ニ於キ  
マシテ各郡市ニ、今日共濟組合等ガ出來テ  
居リマスノデ、サウ云フモノトノ間ニ十分  
案ヲ練リマシテ、大體ニ互ル再保險……保  
險組合ト云フモノノ定款ヲ、模範ノ定款ヲ  
先ヅ作りマシテ、ソレカラ模範契約書ト云  
フヤウナモノモ作テ、獎勵シテ行キマス  
上ニ於テサウ云フモノト協調ヲシテ、完全  
ナモノニ作り上ゲタイト考ヘテ居リマス、  
今日ハマダ出來テ居リマセヌ

○子爵會我祐邦君 其保險契約書ト云フモ  
ノハ非常ニムヅカシイモノデアッテ、現ニ御  
存知ノ通り火災保險ニ於キマシテモ、震災  
當時ニ於キマシテハ保險契約ノ上カラ申シ  
マスト、アノ保險會社ガ拂ハセラレタ一割  
ト云フモノハ、拂ハナクテモ宜イノデアリ  
マシタガ、周圍ノ事情カラ保險會社ガアノ  
金ヲ拂タヤウナ次第デアリマシテ、保險契  
約書ト云フモノノ極メ方ニ依リマシテハ、  
自然是ガ被保險者ノ立場ノ上ニ於キマシ  
テ、ソコニ獸醫ノ惡イ者ガ居ルトカ、組合  
ト喧嘩ヲシテ居ル馬ノ持主ガアタトスル  
ト、之ニ難辯ヲ附ケラレテ、或ハ非常ナ事  
實上不幸ナ立場ニ陷ルヤウナ場合モアルト

思ヒマスカラ、此點ハ十分ニ御研究ナラム  
コトヲ希望イタシマス同時ニ之ヲ矢張り  
ドウ御考ヘニナツテ居ルカラ承ハリタイ、ソ  
レカラモウ一ツ實際問題ト致シマシテ、唯  
今ノ強制保險ノ姿ニナリマスル爲ニ、馬ヲ  
澤山持ッテ居ル……一萬圓ノ馬デモ一萬圓

以內ノ價格ニ保險ヲ付ケルコトガ出來ルノ  
デスカ、出來ナイノデスカ、一萬圓ノ馬  
ヲ持ッテ一萬圓ナラバ年、二三百圓拂ハナケ  
レバナラス、十頭モ二十頭モ持ッテ居ルト大  
變デアアル、俺ノ馬ハ大丈夫デアルカラ一萬  
圓ニ付ケナクテモ宜イ、ソレニ對シテハ五  
五千圓、或ハ五千圓ノ馬ナラ三千圓保險ヲ  
付ケテ置カウトカ、例ヘバ十萬圓ノ屋敷ヲ  
持ッテ居ル人ガ火災保險ニ三千圓カ二千圓

ヲ付ケルヤウナコトガ出來ルモノデアリマ  
スカ、ソレヲチヨット承ハリタイト思ヒマス  
○政府委員(砂田重政君) 唯今ノ戰爭、變  
亂トカ、商法ノ三百九十五條ニ申ス地震、  
洪水、暴風ト云フコトノ非常ニ危險ノ生ジ  
マシタ場合ニ於テモ、保險ノ總テヲ與ヘル  
ト云フ計畫ニナツテ居リマス、其結果國家ガ  
之ヲ再保險スルコトニ依ッテ危險ガナイカ  
ト云フコトモ考ヘルノデアリマスガ、從來  
ノ死亡統計カラ見テ參リマスルト、サウ云  
フ危險率ト云フモノハ一割内外ニ過ギナイ  
ノデアリマスカラ、サウ云フ場合ニ總テ再  
保險ヲシテヤルト云フ積リテ居リマス、ソ

レカラ唯今御尋ネノ點ハ、所謂價格ノ八割  
以上ハ付ケナイコトニナリマス、八割以下  
ナレバ希望ニ應ジマシテ金高ヲ一萬圓スル  
モノヲ五千圓ダケ付ケルコトヲ許スト云フ  
積リデゴザイマス

○子爵會我祐邦君 サウ致シマス先程奧  
平伯爵ニ御答ヘニナリマシタ原則ガ根本カ  
ラ壞レハシナイカト思ヒマスルコトハ、強  
弱各、アル、ソレガ爲ニ之ヲ強制的ニ皆入レ  
ルコトニ於テ、保險ノ原則ノ安全計數ノ率  
ト云フモノニ嵌マッテ、保險其モノガ存在シ  
得ル姿ニ在ルノデアリマス、而シテ一方カ  
ラ一萬圓ノ價格ノモノニ對シテ五千圓ヲ許  
ス、三千圓ヲ許ス、千圓ヲ許スト云フコト  
ニナリマスルト、馬ヲ澤山持ッテ居ル者ガ  
アッテ健康ノ馬ヲ五疋持ッテ弱イ馬ヲ五疋

持ッテ居ル、五疋ノ金額ニ對シテ保險ヲ付ス  
ル、強イモノハ評價價格ノ一割ノモノヲ保  
險ニ付スルト云フコトニナリマスルト、今  
奧平伯爵ニ御答ヘニナリマシタ強弱共ニ保  
險ニ掛ケルコトニ於テ保險其モノガ成立ツ  
ト云フコトノ原則ニ觸レテ來ハシナイカト  
思ヒマスガ、是ハ如何御考ヘニナツテ居リ  
マスカ  
○政府委員(砂田重政君) 大體十八條ノ規  
定ヲ設ケマシタ趣旨ハ、先刻奧平委員ノ御  
質問ニ對シテ申上ゲマシタヤウニ、二ツノ點  
カラ出テ居ルノデゴザイマス、即チ脆弱ナ

方ノミヲ選擇シテ保險ヲスルト云フコトヲ一面ニ於テ防止スルト共ニ、ソレカラ家畜ノ屍體ヲ保險家畜ト偽ルト云フ危險ガ起ルコトヲ防グ意味デ、斯ウ云フモノヲ作シタノデアリマス、只今御話ノ組合員ノ所有シテ居ル馬ハ全部掛ケル、併シ強イ馬ハ一部分ヲ掛ケルト云フコトニナルト、其御答申上デタ根據ガ壞レヤシナイカト云フ御尋ネデゴザイマスガ、ソレハ私共ハ斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、脆弱ナ馬デアリマスレバ、大體初メカラ價格ト云フモノガソレダケ安イモノニナッテ來ル譯デアリマス、ソレカラ強イ馬デ、サウシテ非常ナ優秀ナ馬ニナリマスレバ價格ガ多イ、其多イモノニ對シテ其價格ノ金額ヲ掛ケナイデ、一部分ダケヲ掛ケテ置キマシテモ、脆弱ナ馬ノ一番最高マデ掛ケマス價格トサウ實際ノ取扱ノ上ニ於キマシテハ、サウ云フコトハ出來テ來ナイト思フノデアリマス、弱イ馬ハ初メカラ安イ譯デゴザイマスカラ、其安イ馬ノ保險ヲ全部付ケルト云フコト、高イ馬ノ一部分ヲ付ケルト云フコトヲ以テマシテ、兎ニ角双方ヲ付ケサシテ置キマスレバ、其間ニ統計上ノ危險率ト云フモノハ減テ來ルノデアリマス、極端ナ場合ヲ想像シマスレバ、御說ノヤウナコトニナルカト思ヒマス、非常ナ極端ナ場合ヲ想像シテ、一万圓モスル馬ニ百圓ダケ付ケテ、サウシテ五百圓スル馬

ニ五百圓全部付ケテ置クト云フヤウナコトニナリマスレバ、サウナルトドウモ無意義ニナリハシナイカト云フヤウナ御說ノヤウニナルカト思ヒマスガ、マア同ジ組合ノ中デヤルノデアリマスカラ、サウ云フ場合ハ實際ニ於テハ起テ來ナイコトデナカラウカト、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス  
○伯爵奧平昌恭君 ドウモ矢形リ組合員ノ自由意思ヲ認メズニ、脆弱ノ馬モ取ッテ、死亡率ノ關係ヲ作り、組合ノ收支勘定ヲ作ルト云フヤウニ私共ハ承知ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、成程御說明ノ中ニアリマスル通りニ、健全ノ馬ハ一杯ニ價格ヲ見積ルコトモ出來マス、併シ脆弱ノ馬ハ或ハ二割三割ヲ標準價格トシテ、サウシテソレニ對スル保險率ヲ定メテ行カレルノデアリマスカラ、一見シタ所ハ危險ノナイヤウニ思ヒマスケレドモ、併ナカラ何シロ馬モ生キタモノデアリマスカラ、イツ何時病氣ニ罹ッテ死ヌカモ知レマセヌシ、ソレデアリマスカラ、此平均ノ危險率ヲ取ルト云フコトデアリマスガ、之ヲ取ッテ行クノニドウシテ此平均ノ危險率ヲ取ッテ行クノデアリマスガ、ドウモ是ハ強制的規定ガアリマスルシ、ドウシテ平均ノ危險率ヲ取ッテ行クカト云フコトニ付テハ具體的ニ分リ兼ねルノデアリマス、此十八條ガアル爲ニ、詰リ再保險ノ方ヲ政府ガヤラナケレバナラヌト云フコトニナッ

テ來テ居ルト思ヒマスガ、ドウモ私ハサウ云フ風ニ感ジラレルノデアリマスガ、サウシテ再保險ニ付キマシテ政府ハドウ云フ計畫ノ下ニ之ヲ行ナッテ行カウト云フ御積リデアリマスガ、ソレフ一ツ表デモアリマシタラ戴キタイ  
○政府委員(砂田重政君) 其點ヲモウ少シ詳シク申上ゲタイト思ヒマスガ、此處ニ説明員ガ居リマスカラ詳シク御說明申上ゲル御許シヲ願ヒタイト思ヒマス  
○説明員(三浦一雄君) 組合員ニナリマスト、是非共自分達ノ持ッテ居ル保險ノ目的デアル家畜デアッテ、同種類ノモノデアレバ、是ニハ保險ヲ付セバナラヌト云フコトニナッテ理由ヲチヨット申上ゲマス、是ハ加入シマス際ニハ組合員ノ任意デアリマシテ、一旦組合員ニナリマス此十八條ノ制限ヲ受ケル譯デス、ソレデ保險ノ目的タル家畜ハ、是ハ第一條二項ニ勅令ヲ以テ定メルト云フコトニナッテ居リマス、ソレデ更ニ法律ノ第十一條ノ規定デゴザイマスガ、十一條ノ設立ノ規定ノ第五號ノ保險ノ目的及保險料率ハ定款ニ記載スルコトニナッテ居リマス、此保險ノ目的ハ第一條ノ方デハ、牛ト馬ヲヤラナケレバナラヌト云フ具體的ニ如何ナルモノヲ保險スルカハ結局定款ニ定メルコトニナッテ居リマスガ、其主要ナル點ハ矢張り健康檢查ヲシマセヌトイケマセヌカ

ラ、其範圍ヲ矢張り定款ニ書カセタイト考ヘテ居リマス、ソレハ矢張り疾病傷害ニ罹リテ居ルモノハ當然之ヲ採ラヌ、斯ウ書ク積リデアリマス、從ッテ先刻申シマシタ脆弱ナ、弱體ト申シマスノモ其意味デゴザイマシテ、疾病ニ罹ッテ居タリ、傷害ヲ受ケテ居リマスモノハ矢張り組合ガ採ラヌ、斯ウ書ク積リデアリマス、何處ノ立法例ニ於テモサウナッテ居リマスシ、現在畜産組合アタリガ共濟ヲ行ヒマス時ニ於テモ、矢張り同様ニ取扱ッテ居リマスカラ、此家畜保險ニ於テモ矢張り此制限ハ置キタイト考ヘル、サウシマススト矢張り一定ノ資格ノアル、サウシテ健康デアル牛又ハ馬全部保險ノ目的ニナル譯デアリマス、ソレハ今申ス通り趣旨ハ逆選擇ヲ防止スル、其牛ナリ馬ナリ同ジ厩舎ニ飼ハレテ居リ、同ジ飼養者ニ飼ハレテ居ルノデアリマスカラ、矢張り危險モ同一デアル、サウ云フ危險ヲ考慮シマシテ、矢張り一緒ニ檢查シナケレバ傳染病ヲ來タシタ時デモ、一頭ガ起キレバ直ニ他ノ一方ニ傳染スルト云フヤウナ關係モゴザイマスシ、旁々一緒ニスル方ガ逆選擇ノ防止ヤ又ハ保險詐欺ヲ防グト同時ニ、又組合ノ利益ニモナルト考ヘル、ソレカラモウ一遍申上ゲタイコトハ、此規定ヲ見マスト如何ニモ強制的ナ規定デゴザイマシテ、組合ノ利益、組合ノ事情ヲ非常ニ無視シテ居ヤシナイカ

ト云フ點デゴザイマス、是ハ我國ノ家畜ノ飼養狀態ヲ考ヘテ見マス、實ハ強制ノ規定デハゴザイマスケレドモ、實習ハ非常ニ強制ノ目的ガ少クナル、ソレハ大體我國ノ牛ト馬ノ飼養狀況デアリマスガ、一頭若クハ二頭ヲ飼テ居ル者ハ九六「パーセント」ヲ占メテ居ル、飼養戸數ノ……、例ヘバ數デ申シマス、大體牛ノ飼養戸數ノ總數ハ概數ニ致シマシテ百十九万バカリアリマス、其内一頭ダケ飼テ居ル飼養戸數ハ百

四万、其總戸數ノ八六「パーセント」ニナル、二頭ノモノハズト下リマシテ十一万戸、此總戸數ニ比シマシテ丁度九「パーセント」ニナリマス、一頭二頭ヲ合セタモノヲ併セテ考ヘマス、總戸數ノ九六「パーセント」ニ當テ居リマス、三頭又ハ四頭ヲ飼テ居ル者ハ非常ニ下リマシテ總戸數ノ二「パーセント」、五頭ニナリマス、ト〇・八「パーセント」ニナリマス、是ハ牛デゴザイマスガ、更ニ馬モ矢張り同様デアリマシテ、馬ノ方ハ飼養總數ノ戸數ハ、矢張り大體百十三万七千戸ト云フコトニナッテ居リマス、矢張り一頭二頭ノ飼養戸數カラ行キマシテモ九五・六「パーセント」ト云フノデアリマシテ、大體是ハ中小農以下ノ家畜ノ飼養者ニ對スル施設デゴザイマスカラ、實際問題トシマシテハ差當リ不都合ハナカラウカト考ヘル、唯同ジ地區内ニ數頭飼テ居ル人達ガ、特ニ

危險ノ高イモノヲ選ンデ出ス、例ヘバ農業馬ヲ持チ又輓用馬ヲ持チ、更ニ種牡馬ノ如キ非常ニ優秀ナモノヲ持ッテ來ルト云フ場合ニ、農用馬トカ、輓用馬ノ方ハ保險ニ付セナイデ、唯單ニ優秀ナモノダケニ付ケルト云フコトハ色ニナ點カラ困リマスカラ、之ニ依ッテ整理シテ行キタイト思ヒマス

○伯爵奧平昌恭君 私ハ詰リ健康馬ト脆弱馬トノ比率關係ヲ聽イテ、サウシテ此強制命令ガアリマシテモ、如何ニ危險ヲ防止スルカト云フ、此比率關係ヲ承リタカッタノデアリマシテ、凡ソ一組合デ、保險ノ業務ヲ全ウシテ行キマスル場合ニ如何ニシテ……、健康馬ヲ何頭取ッテ、ソレカラ脆弱馬ヲ何頭取ッテ行キマシタナラバ、保健率ガ完全ニ遂行セラレルカト云フコトヲ主トシテ承ッタノデアリマス、其計畫書ガゴザイマスカト云フコトヲサッキ御伺ヒシタ譯デゴザイマス、ソレカラモウ一ツ序デニ御尋ネシテ置キタイノデスガ、此第十一條ノ五號「保險ノ目的及保險料率」ト云フモノハ、恐ラク各組合デ色ニ率ガ特定サレルト云フコトニナリマシタナラバ、甚ダ面白クナイ譯デゴザイマス、何故カト云フト組合ハ郡市ノ區域ニ依ルト云フト原則トシテアルノデアリマス、原則ト致シマシテハ保險料率ト云フノハ全國統一シテ居ナケレバナラヌモノダト思フノデアリマスガ、若

シサウデナイ甲、乙、丙、丁、同ジ保險料率ガ變タ場合ニハ、第三條ノ但書ニ依ッテ適用サレテ行クノデアリマセウカ、如何デアリマセウカ、ソレモ承リタイト思ヒマス、又保險料率ノ關係カラシテ各組合デ若シ極テ保險料率ヲ制定セラレテ居タ場合ニハ、政府ハ家畜保險ノ引受ヲ組合ガシタト同時ニ、再保險ノ關係ガ九十一條ニ依ッテ成立シテ居ルト云フコトニナリマスルト云フト……、保險料率ガ違ッテ居リマスルト云フト又再保險ヲ付ケル、別段ニ面倒ナ手數ガ掛リハシナイカト思フノデアリマスガ、其邊ハドウ御考デアリマセウカ

○政府委員(砂田重政君) 大體此統計ノ基礎ハ參考書類ヲ御廻シ致シマシタ如ク……  
○伯爵奧平昌恭君 保險料ノコトハ宜シウゴザイマス、表ヲ見マシタカラ……  
○政府委員(砂田重政君) ソレデ郡市ニ位置ヲ定メマシタノハ、一ツハ餘リ此範圍ヲ廣ク致シマスルト、其間ニ保險道德ニ反スルヤウナコトガ行ハレル危險ヲ考ヘマシテ、餘リ廣イ範圍ニシナイコトガ至當デアラウ、斯ウ云フ意味デ定メタノデアリマス、併ナガラ郡市デ定メマスレバ、極メテ其範圍ガ小區域ニナリマスルカラ、其間ニ保險ノ加入頭數ガ少クナリマシタ結果ハ、或ハ收支償ハナイトカ、或ハ其目的ヲ達スルコトガ出來ナイヤウナ危險ニ陥ル虞ガア

リマスルノデ、之ヲ統一シタ再保險ト云フモノデ補ッテ行クト云フ計畫ニ定メタ次第デアリマス、ソコデ其保險料率ハ各郡市ニ依ッテ定款ノ上ニ是ガ定マル譯デゴザイマスルガ、大體ソレハ十九條ノ末項ニゴザイマス、「保險料及追徴金ニ關スル制限ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フコトデアリマシテ、大體ニ於テハ政府ノ方デ命令ニ依リマシテ出來得ル限り統一ヲ致シマシテ、餘リ其間ニ非常ナ差ノ起ラヌヤウニ監督ノ出來ルヤウナ制限ヲ加ヘテ行キタイト、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、ト申シマスルノハ多少其間ニ考ヘナケレバナリマセヌコトハ、矢張り郡市ノ數七百三十バカリノ中デ、三千頭以上ノモノガ三百七十四、二千頭以上ノモノガ百九十二、千頭以下ノモノガ百六十四ト、斯ウ云フ風ニナッテ居ルノデゴザイマス、全國ノ一郡市ノ平均ハ大體四千頭ニナッテ居ルノデゴザイマスルカラ、場所ニ依リマシテ多少ノ其間ニ差ガアリマスル爲ニ、之ヲ一律ニ總テ統一スルト云フコトハ今日直チニ行フトコトガ困難デアルト云フヤウナ事情ガアリマスルノデ、斯様ニ法律ト命令ト兩方ノ制限ヲ加ヘ、出來得ル限りハ統一スルト云フ積リデ居ルノデゴザイマス

○伯爵奧平昌恭君 然ラバ、是ハ先程承リマセヌト思ヒマスガ、保險料ト追徴金トノ

關係ハ一體ドウナルノデスカ、今丁度出テ  
來マシタカラ改メテ伺ヒマス

○政府委員(砂田重政君) 此追徴金ハ相互

主義カラ出マスル所ノ當然ノ歸結デアリマ  
シテ、之ヲ萬一ノ異常、危險ニ應ズル途ヲ  
開イテ置キマセスト云フト、追徴金ト云フ

モノヲ取ラナイト云フコトニ致シテ置キマ  
スルト、其組合ノ維持ガ出來ナクナル虞ガ

出來テ來ルノデゴザイマス、之ヲ所謂相互  
主義ノ根本カラ此追徴金ト云フ制度ヲ設ケ  
タノデアリマス

○伯爵奥平昌恭君 サウスルト相互主義デ  
行キマスレバ組合ノ維持ガマア出來ナケレ

バナラナイ理窟ニナッテ居ルヤウニ思ハレ

ルノデアリマスルガ、ソレナラバ再保險ヲ  
スル必要ハナイ譯デスカ、ソレデ此追徴金  
ノ關係ト再保險トノ關係ガ一體ドウナリマ

スカ、チヨットドウモ其點ガ分リ兼ネマス

○政府委員(砂田重政君) ソレハ再保險ヲ

致シマシテ、再保險料ハ追徴スルノデハナ  
イノデアリマス、其組合ノ、所謂相互組合  
ニナリマスル保險組合ノ維持ガ困難ニ陥

リ、若クハ保險料ノ負擔ノ困難ニ陥リマシ  
タ場合ニ、ソレニ對スル追徴金ト云フ意味

デ、政府ノ再保險イタシマスル分ニ對シテ

ハ追徴金ヲ取ル意味デハナイノデアリマス  
○子爵曾我祐邦君 私チヨット承リタイコ  
トガ一ツアルノデスカ、此保險ヲ……毎年

マア保險ヲ掛ケテ行キマシテ、馬デ申シマ  
スト十七歳ガ滿限ナンデスカ、十七歳迄、  
最後迄生きタ馬ハ、保險料ハ被保險者ガ拂

タキリデ、人間ノ方ノ生命保險デ申シマス  
ルト養老保險ト云フヤウナモノニ當ルモノ  
ハ無イノデアリマスガ

○政府委員(砂田重政君) 無イノデス

○子爵曾我祐邦君 全く無イノデスカ

○政府委員(砂田重政君) ハイ

○子爵曾我祐邦君 サウスルト馬ガ十七歳  
マデ生きテ吳レルト大變困ルンデスカ、實  
際金ヲ欲シイト云フ方カラ言フト困ルト云

フコトニナルノデスカ、汚ナイ意味デ申シ  
マス……

○政府委員(砂田重政君) 困ルト云フコト

モナイヤウデゴザイマスガ、兎ニ角年々ノ  
保險ニナル譯デアリマス、ソレデ十七歳以  
上ニ達シマスレバ、ソレカラ先キハ保險ヲ

付ケナイノデゴザイマス

○子爵曾我祐邦君 併ナガラ十七歳マデ二  
歳カラ毎年保險ヲ拂込シテ行クノデセウ、  
二歳ノ時、三歳ノ時、四歳ノ時ト、ソレガ

三百圓ヅ、拂込シテ行ク、十七歳マデ拂込  
シテ行ク、ソレガ十七歳以上ニ生キテシマフ

ト、今迄拂込シタ……三百圓ヅ、十六年間  
拂込シタ四千八百圓ノ金ガモウ「フイ」ニ

ナッテシマフ譯デスカ、理窟カラ言ヒマス  
ト……サウ心得テ宜シウゴザイマスガ、數

字ノ上カラ結論スルト……

○政府委員(砂田重政君) 大體サウナリマ

ス

○子爵曾我祐邦君 茲デ私ハ實際問題ニ付  
テ非常ニ危險ニ感ジマスコトハ、此間話シ  
マシタ所謂獸醫其他組合トノ關係デアリマ

スガ、ドウモ君ノハ來年一パイデ滿期ニナ  
ル、今年ノ中ニ何トカ始メシタ方ガ宜カラ

ウト云フヤウナコトガ、實際問題トシテ私  
ハ有リハセスカト思フノデアリマスガ、

ソレガマア一ツノ懸念、ソレカラ先程ノ御  
説明ノ中ニ、弱イ馬ハ自カラ價格ガ廉クナ

ル、強イ馬ハ價格ガ高イト云フ御話ガアッ  
タ、是ハマア常識ノ方カラ當リ前デアリマ

セウガ、斯ウ云フコトガ起タラ一體ドウナ  
ルデセウカ、非常ニ健康ナ馬タリシモノ

ガ、保險金ヲ五年六年掛ケテ居ル間ニ急ニ、  
人間デ云ヘバ肺病トカ心臟病トカ云フヤウ

ナ「タチ」ノ病氣ニ罹ル、而シテ此以前健康  
ナ標準デアリシ所ノ馬ガ急ニ弱イ所ノ標準

ニナッテシマフ、此際ニハ保險ハドウ云フ  
風ニ動クノデスカ、前ニ毎年三百圓ヅ掛

ケテ居タ馬ガ急ニ弱クナッタト云フヤウナ  
場合ニハ、隱シテアッテ、例ヘバ心臟病トカ

何トカ云フ込入ッタ病氣ニ罹ッテ居タ、其馬  
ガ死ンダ、ソレガ獸醫ノ判斷ト保險契約ニ

依ッテ、病氣ニ罹ッタコトヲ届出デナカタカ  
ラ一文モ取レナイト云フ、斯ウ云フモノガ

必ズ有ルニ違ヒナイ、而シテ被保險者ハ自

分デ知ラズニ居タ、人間ト違ヒマシテ自

覺的症狀ハナイ、馬ノコトダカラ分ラナイ、  
被保險者ノ眼ニハ何等映ラナイ、而シテ獸

醫ハ死ンダ時分ニ肺病ニ罹ッテ居タトカ何  
トカ言フコトハ、是モ亦實際問題トシテ非

常ニムヅカシイ問題デハナイカ、デアルカ  
ラ健康タリシ馬ガ弱クナッタト云フコトガ

分ッテ、之ヲ届出タ際ニハ、保險料ノ差ガ起  
ラナケレバナラヌト思ハレマスガ、ソレハ

ドウナリマスガ、此三點ヲ承リタイ  
○政府委員(砂田重政君) 第一ノ點ハ減價

保險ヲ行ッテ行クカドウカト云フコトニナ  
リマスガ、實ハ未ダ是ノ統計ガアリマセズ、

ソレデ此保險ヲ實行シテ行キマシテ、ソコ  
迄ノ統計ガ得ラレマスレバ實行致シタイト

考ヘル、今日ニ於キマシテハドウモ已ムヲ  
得ナイト思ヒマス

○子爵曾我祐邦君 弊害ハドウ云フコトニ  
ナリマス

○政府委員(砂田重政君) ソレカラ獸醫師  
トカ其他ノモノガ、色々ノ其間ニ弊害ヲ齎ス

ト云フヤウナ危險ハナイカト云フ御尋ネデ  
ゴザイマスガ、是モ一應御尤デゴザイマス、

大體ニ於キマシテ其監督ト云フモノニ付キ  
マシテハ十分ニ監督ヲ嚴重ニシタイト考ヘ  
テ居リマスルノト、ソレカラ範圍ヲ一郡市  
ト云フ狭イ範圍ニ定メマシテ、サウシテ相

互組織ニナッテ居リマスカラ、餘り極端ナコ

トヲヤリマスレバ、ソレハ他ノ組合員ノ利

害ニ直接直グ關係ヲ持ッテ來ルコトニナリ

マスノデ、極端ナサウ云フ弊害ヲ起スコト

ハ少クナイデアラウ、斯ウ云フコトガ範圍

ヲ一郡市ト云フ小サナ區域ニ定メマシテ、

内輪デ互ニ牽制シ合ッテサウ云フ危險ヲ防

止スル、斯ウ云フ意味ニ考ヘテ居ルノデゴ

ザイマス、ソレデ非常ナ此價格ノ減少ノ場

合デスネ、是ハ第三十三條ニ依ッテ此商法ノ

第三百九十二條ヲ準用イタシテ居ルノデゴ

ザイマス、是ニ對シテ「保險價格カ保險期

間中著シク減少シタルトキハ保險契約者ハ

保險者ニ對シテ保險金額及ヒ保險料ノ減額

ヲ請求スルコトヲ得但保險料ノ減額ハ將來

ニ向テノミ其效力ヲ生ス」此規定ヲ準用シ

テ居ルノデゴザイマス、ソレデアリマスカ

ラ先刻御尋ネノヤウナ肺病ニ罹ッタカ云

フヤウナ場合ニハ、非常ニ價格ガ減少スル

譯デアリマス、其場合ニハ保險料ノ減額並

ニ保險金ノ減額ヲ請求スルコトガ出來ルト

云フコトニナッテ參ル譯デアリマス

○子爵會我祐邦君 サウスルト被保險者ノ

方カラ言ヘバ肺病ニ罹ラレルヨリモ、コロッ

ト死ンデ呉レル方ガ保險金ガ貴ヘル、下手

ニ病氣ニデモナッテ呉レルト保險料ガ非常

ニ減ッテ、保險金モ非常ニ減ッテ來ル、ソレ

デ下手ニ病氣ニデモナラレルト非常ニ困ル

コトニナリマスネ、結論ダケハ……

○政府委員(砂田重政君) 其非常ニ極端ナ

場合ハ大體ニ於キマシテ、最初ノ切迫屠殺

ト云フノデ參リマスカラ……想像ヲ致シマ

スト多少弱クヤウナ場合ノ問題ハ起ッテ來

ルノデアリマスガ、今御話ノヤウニ非常ニ

危險ニナリマスレバ、切迫屠殺ノ方デヤリ

マスカラサウ危險ハナイト思ヒマス、併ナ

ガラ論理的ニ申シマスレバ、病氣ニ罹リマ

シテ切迫屠殺ニ至ラザルモノデ、段々ニ衰

弱ノ結果、只今御話ノヤウナ結果ニナリマ

スレバ、ソレハドウモ已ムヲ得ヌカト思ヒ

マス

○子爵會我祐邦君 ソコデ私ノサッキノ問

題ガ又來ルノデスガ、今日デハ自分ノ骨肉、

妻子デサヘ殺シテ保險金ヲ取ルト云フヤウ

ナ人間ガ存在シテ居ルノデスカラ、人間デ

サヘ殺スノダカラ、馬ヤ牛ヲ殺スコトハ何

デモナイノデスカラ、其所ニ一ツノ非常ニ

監督上ノ苦心ガ其處ニアル道理デ、サウ云

フモノモ存在スルコトヲ前提トシテ、私ハ

想像スルコトガ出來ルノデアリマス

○政府委員(砂田重政君) 御尤デゴザイマ

ス、サウ云フ點ヲ出來ルダケ、サウ云フ危

險ヲ少クスル爲ニ相互組織範圍ヲ小サク

シテ、互ニ牽制スルト云フ精神デ出來テ居

リマシテ、色々ナ場合ヲ想像イタシマス

ト、詐欺ヲヤルトカ云フヤウナ場合ヲ想像

シマス、ドウモ已ムヲ得ヌ場合ガ、現今

ノ保險ニ於テデモアリマスノデアリマスカ

ラ、其點ハ一ツ御了承ヲ願ヒマス

○野村徳七君 此統計ヲ拜見シマス、馬

ノ年齢別ニ依ル統計ヲ拜見セヌヤウデアリ

マスガ、サウスルト此立前ハ牛馬共二年以

上十七年以内ト云フモノヲ以テ一ツノ基準

ニシテ、保險料保險率ト云フヤウナモノヲ

御定メニナッテ居ルヤウニ思ヒマスガ、サウ

考ヘテ宜イノデアリマスカ

○政府委員(砂田重政君) 此表ニハ年齢ニ

付テノ死亡率ガ舉ガッテ居リマセヌ、舉ッテ

居リマセヌガ事實ニ於テハ所謂此保險決

メマシタ如キ十七歳以上ト二歳迄ト云フモ

ノニ於テ非常ニ死亡率ガ多イノデアリマ

ス、ソレヲ除外イタシマシテ、サウシテ此

統計ヲ基礎ニシテ參リマスレバ、保險ヲ實

行イタシマス上ニ於テ危險ノ率ガソレダケ

減ッテ來ル譯デ、其範圍ニ於テ保險ヲ實行ス

ル方ガ堅實ニ發達スルト、斯様ニ考ヘテ立

案イタシタモノデアリマス

○野村徳七君 スルト五歳ノ馬モ十五歳ノ

馬モ保險率ハ先ツ同ジデゴザイマスガ、同

ジト考ヘテ宜イノデアリマスカ

○政府委員(砂田重政君) サウデゴザリマ

ス

○野村徳七君 色々牛馬ハ人間ト違ヒマシ

テ見別ケモ困難デアリ、其診斷ナドニ對シ

テモ色々困難ナ點ガ多イト信ジテ居ルノデ

アリマスガ、私共モ馬ヲ大分有ッテ居リマ

スガ、馬ノ血統證ガ馬ヲ買ヒマシテカラ、

其馬ノ血統證ニ依ッテ買ヒマシテ、其血統證

ガ偽造サレテ居ルト云フコトヲ、一再ナラ

ズ後ニナッテ發見スルノデアリマスガ、相互

保險デアリマス、互ニ牽制シテサウ云ウ

弊害ハ防ギ得ラレルモノトハ思ヒマスケレ

ドモ、再保險ハ矢張り牛馬トモ其血統證ヲ

以テ基準トサレルノデアリマスガ、ドウ云

フコトニナッテ居リマスカ

○政府委員(砂田重政君) 所謂保險ノ目的

物ノ價格ヲ定メマス場合ニ付テ、諸種ノモ

ノヲ綜合イタシマシテ、評價委員ノ方デ價

格ヲ決定スルコトニナルノデアリマス、只

今御話ノ點ナドモ、馬ニ付キマシテハ御承

知ノ如ク馬籍ノ法律ガアリマスノデ、マダ

多少完全ナ點ガアルノデアリマスガ、牛ニ

至リマシテハソレモマダ今日ハ完備イタシ

テ居リマセヌ、諸種ノ事情カラ綜合イタシ

マシテ御話ノヤウナ價格ノ決定ヲシナケレ

バナラヌ、殊ニ矢張り馬籍ノ履行ト云フ、

即チ血統如何ト云フコトガ價格ノ上ニ非常

ニ盛ニ出テ來ルコトハ御説ノ通りデアリマ

ス、是等ノ點ニ對シマシテ此法律以外デ餘

程監督ヲ嚴重ニシ、又サウ云フコトニ對ス

ル計畫モ進メテ行カナケレバナラヌモノト

考ヘテ居リマス、牛ノ方ニ至リマシテハ識

別ニ付キマシテモ餘程困難ナ點ガマダ澤山

アルト思ヒマス、トコロデ是等ノ點ハ今日

ニ於テハ丁度人間ノ指紋ヲ取ルヤウニ、手

ノ鼻紋ヲ取ルコトモ研究サレテ居リマスガ、

徹底シテマダ是ガ確定的ダト云フコトハ言

ヘナイノデアリマス、諸種ノ點カラ只今サ

ウ云フ研究ヲ進メテ居ル次第デアリマス

○大城兼義君 馬籍ノナイ所ガ縣ニ依テ

ハアリマスガ、從テ其價格ガ能ウ分ラヌノ

デスガ、其場合ニ於テハ其價格ヲ鑑定スル

人ガ居ルモノデセウカ、ドウ云フ風ニナッテ

居リマスカ

○政府委員(砂田重政君) 馬ノ方ハマダ馬

籍ノアルノガアリマスガ、牛ハ全然牛籍ト

ニ云フヤウナ法律モナイノデアリマス、サウ

ニ云フコトニナッテ居リマスノデ、是ハ評價人

ヲ定メマシテ、矢張り價格ヲ定メルコトニ

ナッテ居リマス、是ハ其各組合デ、保險組合

毎ニ評價人ヲ定メテ、保險額ヲ定メサスト

ニ云フコトニスル計畫ニナッテ居リマス、ソレ

ヲ基調ニ致シマシテ定メマセスト、今日デ

ハ所謂馬籍トカ、或ハ從來賣買サレタ價格

ト云フモノダケデ、直チニ決定ヲスルト云

フコトハ困難ナ事情ニアルノデアリマス

○大城兼義君 ソレカラ時ニ依テ價格ガ

變動シテ來ル、ソレハ絶エズ鑑定ヲサスノ

デスカ

○政府委員(砂田重政君) ソレハ保險ノ料

金ヲ拂ヒマスノガ、一年毎ニ拂込ミマス、

一年一年ニ決メルノデアリマスルカラ、其

時分ニ價格ガ非常ニ高下ガアリマシタ場合

ニハ、其時ニ評價ヲ直シテ定メルコトガ

出來ルノデアリマス、例ヘバ所謂種牛デア

ルトカ種牡馬デアルトカ云フモノガ、其能

率ノ檢定ヲ終テ非常ニ優秀ナモノニナッテ

ト云フヤウナ場合ハ、非常ニ價格ニ差ガ出

來テ來ルコトガアルト思ヒマス、サウ云フ

場合ニハ矢張り其時ニ、一年毎ニ評價ヲ致

シマシテ、其ノ價格ノ改定ヲスルコトノ出

來ルヤウニ定メタイト考ヘテ居リマス

○大城兼義君 分リマシタ、豚ニ付キマシ

テハ將來保險ニ付テ何カ御考ガアルノデセ

ウカ、例ヘバ沖繩縣ノ如キハ豚ガ十一万頭

モアリ、牛馬ガ七万頭シカ居リマセヌケレ

ドモ、ソレヨリモズト越シテ居ル、スルト

彼方デ非常ニ損害ノ多イノハ矢張り豚が一

番デ、隨分損害ヲ被テ資本ヲ無クシテ、

モウ豚ヲ買ヒ得ナイノガアルノデスカラ、

詰リ保護ノ爲メニ保險ハ付ケル譯デスカ

ラ、沖繩縣トシテハ十一万頭ト云フ豚ガ居

テ、ソレハ隨分此保險ニ付キマシテハ必要

カト思ハレルノデスガ、其邊ハ如何ニ考ヘ

テ居ラツシヤルノデセウカ

○政府委員(砂田重政君) 御尤デゴザイマ

ス、此點ハ衆議院デモ問題ニナッタノデアリ

マスルガ、唯遺憾ナコトハ、豚ニ付キマシ

テハ、マダ完全ナ統計ガ出來上ッテ居リマセ

ヌ、ソレカラ殊ニ所有者ガ轉々イタシマス

ルノト兩方デ、理想ト致シマシテハ、是非

政府トシテハ此統計ヲ得マシテ、豚ニ付テ

モ實行ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居ル、今

日問題ニ致シテ居リマスルノガ、豚ト羊、

所ガ羊ノ方ハマダ極メテ數ガ少ナウゴザイ

マス、是モ統計的ニ基礎ガマダ確定イタシ

テ居リマセヌノデ、豚ニ付キマシテハ數モ

相當多額ニ上ッテ居リマスルカラ、出來得ル

限りハ此統計ヲ得マシテ、早く之ヲヤルコ

トニ進メテ参リタイト、斯様ニ考ヘテ居ル

次第デゴザイマス、遺憾ナガラ今日ニ於テ

ハマダ統計ガ出來上ッテ居リマセヌ、十分取

調ベマシテ、適當ノ時機ニ實行イタシタイ

ト考ヘマス

○大城兼義君 沖繩ニ於キマシテハ羊ガ矢

張り十一万頭位居ルヤウデアリマスルガ、

豚モ其位同數位ニアルノデスガ、此保險ニ

付キマシテハ、何トカ早く制定シテ戴キマ

シテ、豚ノ方ハ成ルベク早く此法律ヲ定メ

テ戴キタイト思ヒマス、是ハ希望トシテ申

述ベテ置キマス……チヨット間違ヒマシタ、

羊デハナイ山羊デス

○伯爵奥平昌恭君 再保險料ニ付キマシ

テ、再保險料ト云フモノハ何レ勅令カ何カ

デ決マルノデスカ

○政府委員(砂田重政君) 左様デゴザイマ

ス

○伯爵奥平昌恭君 サウシマスト云フト、

勅令ノ内容ニマデ立入ッテ承ハルノハ甚ダ

宜シクアリマセヌケレドモ、此再保險ノ領

域ハ此處ニゴザイマスル三十一條ノ一項ニ

「家畜ノ價額ノ百分ノ八十ヲ超過スルコト

ヲ得ズ」トシテアリマスルカラ、ソレニ對

シマシテ此處ニゴザイマスル標準保險料率

ニ依リマシテ徵收シタモノニ對シマシテ幾

許ヲ大體再保險料率トシテ御掛ケニナル御

見込ナノデアリマスカ

○政府委員(砂田重政君) 參考書類ヲ御覽

願ヒタイト思ヒマスガ、三頁目位ニナッテ居

リマス、家畜ノ種類及ビ用途別ニ依リマシ

テ、差別ヲ設ケテ参リマス、ソコデ純危險率

ニ相當ノ率ヲ加ヘマシタモノヲ保險率ニ定

メテ參ルノデゴザイマス、其保險率ガ乳牛

トカ或ハ乳牛ノ種牡牛デアルトカ、或ハ馬

ニ付テモ色々ノ種類ヲ區別ヲ致シマシテ、

純危險率ニ一割ノ安全率ヲ加ヘ、之ニ收入

保險料ノ二割五分ノ事業費ヲ加ヘル、此標

準保險料ガ御手元ニ出テ居リマス、此八割

五分、八十五「パーセント」ヲ目安トシテ取

ルコトニ致シタイト思ヒマス

○伯爵奥平昌恭君 ソレガ再保險料デスカ

○政府委員(砂田重政君) サウデス、ソコ

デ其八割五分ガ再保險料ニナリマシテ、再

保險料中ノ一割一分七厘六毛五朱ト云フモ

ノガ再保險ノ事業費ニ充テル計畫ニナッテ居リマス

○伯爵奥平昌恭君 サウシマスルト云フト、只今戴キマシタ初年度ノ是ハ、圓デ書イテアルノデゴザイマスカ

○政府委員(砂田重政君) 左様デゴザイマス、圓デゴザイマス

○伯爵奥平昌恭君 サウスルト何デゴザイマスカ、今度特別會計法ノ一般問題ニ行キマスルガ、政府ガ此再保險ノ引受且ツ事業ヲ經營スル爲ニ特別會計ヲ設置スルノデアリマスルガ、初年度ニ再保險料ヲ支拂フ見込額ト云フモノガ有ルノデアリマスカ

○政府委員(砂田重政君) 七万七千十圓……

○伯爵奥平昌恭君 是ガ再保險料デスカ

○政府委員(砂田重政君) ハイ

○伯爵奥平昌恭君 此七万七千ト云フノハ初年度カラ借入金ヲスルノデスカ

○政府委員(砂田重政君) 其次ノ表ヲ御覽願ヒタイノデアリマス、收入ガ初年度ハ十四万三千圓ニナッテ居リマス、再保險金ノ支出ノ方

ガ矢張り三万三千圓ノ計畫ニナッテ居リマス

○伯爵奥平昌恭君 餘リ細カイコトニナリマスカラ何デスケレドモ、此再保險料ノ七万七千十圓ト云フモノハ保險金額ノ幾ラニナルノデスカ

○政府委員(砂田重政君) 初年度ハ大體三

万三千圓ニナル計畫ナンデゴザイマス、ソレニ對スル再保險料トシテ出テ居リマスノガ所謂保險契約ノ第一次保險組合ノ保險料ノ八割五分ニナルノデアリマス、ソレカラ算出シマスノデスカ……

○伯爵奥平昌恭君 ソレガ分レバ宜シイノデアリマス、此參考書ニ付テ承ルノハ本意デハアリマセヌガ、此收支計算表ト云フモノハ何ニ依ッテ作ラレタモノデアリマスカ、全國ノ組合ノ平均收支ノ額、組合ノ收支ヲ平均シテ計算サレタモノデアリマスカ、何ニ付テ計算サレタノデアリマスカ

○政府委員(砂田重政君) 事務官カラ申上デマス

○説明員(三浦一雄君) 再保險ノ收支計算

ノ基礎ニ關シテ御説明申上デマス、是ハ加入頭數ヲ前提ニ致シマシテ算出シタノデスカ、其加入當時現在畜産組合等ニ於キマスル家畜共濟事業ノ實績ニ鑑ミマシテ、乳牛

ト、種牡馬、種牡牛ハ現在數ノ半數、其他ノ牛馬並ニ輓用馬ハ現在數ノ四分ノ一加入ノアル見込ヲ立テタノデアリマス、ソレヲ基礎ニ致シマシテ、初年度ハ事業ノ色ニ準備ノ關係ガゴザイマスカラ、其總見込數ノ

二十分ノ一、即チ三万三千圓加入スル、斯ウ考ヘテ居リマス

○伯爵奥平昌恭君 サウデスカ、モウ一ツ簡單ニ、其組合員ノ權利義務ノ所デ十八條

ノ但書ニ依テ、「定款ヲ以テ別段ノ定ヲ爲シタルトキハ此ノ限リニ在ラズ」ト云フコトデ解約ノ場合ヲ指定サレルノデスカ、ドウナッテ居ルノデスカ全然組合員ノ自由ヲ束縛シテシマッテ、解約ト云フモノハサセヌノデスカ、サセルノデスカ

○政府委員(砂田重政君) 是ハ例外ヲ定款デ設ケルコトガ出來ルヤウニシタイ、斯ウ申シマスノハ、遠隔ノ地ニ畜舎ヲ持チマシテ、其處ニ行ッテ居ル者、例ヘバ九州ニ居リマスル人ガ中國方面ニ持ッテ居ル、或ハ中國ニ居ル人ガ東北デ持ッテ居ルト云フヤウナ

家畜ノ如キモノニ付テハ、特ニ例外ヲ認メル、斯ウ云フ趣旨ナノデゴザイマシテ、此本則ノ同一區域内ニ所有イタシマスル保險

ノ目的物ニ付テ、自分自ラガ飼ッテ居リマス以外ニ、全ク所有權タケヲ持ッテ、他人ニ賃貸ヲシテ、アツコツチニ持ッテ居ルト云フノ

ガアリマス、サウ云フ場合ニ特別ノ例外ヲ此定款ニ設ケルコトヲ許ス、斯ウ云フ精神ナノデアリマス

○伯爵奥平昌恭君 サウスルト、全然解約ナドト云フコトヲ認メナイノデスカ

○政府委員(砂田重政君) 大體ニ於キマシテ同一區域内ニ所有イタシテ居リマス以上ハ、解約ヲ認メナイ方針デゴザイマス、唯

サウ云フ特別ノ場合ニ限ッテ定款デ之ヲ許スコトガ出來ルコトニシタノデアリマス

○伯爵奥平昌恭君 特殊ノ場合ト云ヒマスケレドモ、併ナガラ各農家ノ、又畜産家ノ經濟狀態ニ於テ組合ニ入ッテ居テモ保險料ヲ支拂フコトノ出來ナイ者ニ對シテハ強制徴收デモナサルノデスカ、サウナリマス、個人ノ經濟、私經濟ノ關係ト制裁ヲ考ヘズ

ニ此規定ヲナス場合ハ、自然強制徴收デモシテ、サウシテ保險料ヲ拂ハナケレバナラスト云フコトニナッテハ、是ハ穩カナラヌト思ヒマスガ、其場合ハドウデスカ

○政府委員(砂田重政君) 其保險料ヲ支拂フ能力ノナイト云フヤウナ場合ハ、是ハ組合ヲ脱退スルヨリ外ニ方法ガナイノデアリマス、強制徴收方法ハアリマセヌ、若シサ

ウ云フ人ガサウ云フ家畜ヲ持ッテ居ルト致シマスレバ、強制徴收ハ出來ナイノデゴザイマスカラ、組合ヲ脱退セシメルヨリ外ニ

方法ハナイコトニナル、實際ニ於テ餘リサウ云フ危險ハ起ッテ來ナイダラウト思フノデアリマス

○伯爵奥平昌恭君 私ハモウ大體宜シウゴザイマス

○委員長(男爵足立豐君) 外ニ御質問ガゴザイマセヌカ、外ニ御質問ガゴザイマセヌケレバ午前ハ此程度ニ止メマシテ、午後ハ逐條ニ移リマシテ御審議ヲ願ヒ、ソレカラ採決ニ入リタイト思ヒマス

〔「宜シウゴザイマセウ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(男爵足立豊君) ソレデハ午後ハ一時三十分カラ開會イタシマス

午前十一時四十一分休憩

午後一時十八分開會

○委員長(男爵足立豊君) ソレデハ開會イタシマス、一般ノ御質問ハ大體終了イタシマシタヤウデアリマスカラ、是カラ逐條ニ互リマシテ尙ホ御審議ヲ願ヒタイト思ヒマス、各條、一條一條ニ互リマシテノ御質疑ハ時間ヲ要スルト考ヘマスカラ、大體節ニ分ケマシテ御審議ヲ願フコトニ致シタイト存ジマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(男爵足立豊君) 御異議ガナケレバ先ヅ家畜保險法案第一章、家畜保險組合、第一節ノ問題ニ供シマス、御質問ゴザイセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(男爵足立豊君) 御異議ガナケレバ第二節ノ問題ニ供シマス、御質問ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(男爵足立豊君) 次ハ第三節ノ問題ニ供シマス

○大城兼義君 是ハ質問ニナルカモ知レマセヌガ、豚ニ付キマシテハ何トカ合同方法ヲ立テルコトハ出來マセヌノデスカ、ドウニツ御意見デゴザイマス

○政府委員(戸田保忠君) 御答イタシマスカ、豚ハ統計ノ材料ガ牛馬ノヤウニ保險ヲヤッテ行キマスノニ必要ナ統計ノ材料ガ不十分デアリマシテ、此豚ヲ入レルト云フコトハ、困難デゴザイマス、モウ一ツ同ジク其材料ノ中カラ見マシテモ、一方ニ於テ保險ヲ實行スルノニハ不十分デアルバカリデハナク、現在ノ程度ノ豚ノ統計ヲ見マサルト、矢張り豚ハ危險率ガ中々高イ、移動性ニモ非常ニ富ンデ居リ、又屠殺ノ目的トシテ居ルト云フヤウナコトデ、チヨット保險ノ目的ニハ今直チニ是ガ入り得ナイノデハナイカト思ヒマス、若シ豚ノ中デ、一番早

クカラ問題ニナルノハ種豚デアラウト思フ、農家ノ經濟若クハ畜産行政ノ方カラ言ヒマシテ、種豚アタリガ出來レバヤリタイト考ヘマスカ、是モ今直チニマダヤリ得ル確信ヲ持ッテ居リマセヌ

○大城兼義君 ソレデハドウカ此件ニ付キマシテハ、成ルベク早く出來ルヤウナ方法ヲ執ッテ頂クヤウニ希望シタイ

○伯爵奥平昌恭君 此十八條ノ「同種類ノモノ」ト云フ文字ノ解釋ヲ、字句ノ解釋ヲ一ツ私ハツイ聽イテ居リマセヌデシタガ……願ヒマス

○政府委員(戸田保忠君) 御答イタシマスカ、此同種類ト云フ意味ハ牛又ハ馬ト云フ意味デゴザイマス

○伯爵奥平昌恭君 左様ナ單純ナ譯デスカ、ソレトモ同ジ牛馬ニ致シマシテモ、年齡其他價格等色ノ差ガアルノデセウカ、唯其意味デハ、ソレデハ牛馬ト云フ二ツノ家畜ニ對スル牛、馬ト斯ウ解釋スルヨリ外ハ途ガナイノデスカ

○政府委員(戸田保忠君) 只今ノ所サウ云フ風ニナッテ居リマス

○伯爵奥平昌恭君 此十八條ノ強制ノ事項ニ付テハ、政府デハ他日之ヲ改正スルト云フ意思ハナイノデアリマス、詳シク申シマスレバ、「組合員ハ組合ノ區域内ニ所有スル保險ノ目的タルベキ家畜ニシテ同種類ノモノハ總テ之ヲ保險ニ付スベシ」ト云フ強行命令デスカ、是ハ組合ノ程度ノ發達及組合數ノ増加ニ從ッテ、他日ハ斯様ナ強行命令ヲ御執リニナル御考ガアルノデスカ、無イノデスカ

○政府委員(戸田保忠君) 御答イタシマスカ、是ハ主トシテ逆選擇ヲ防ギマス意味ノ規定デゴザイマス、將來ノ狀況ヲ見マシタ上デ、或ハ此同種類ト云フ範圍ヲ勅令トカ命令トカニ依ッテ多少緩和ガ出來ル時代ガ若シ經過ニ依ッテ來レバ、ソレハ別問題ト考ヘマシテ、只今ノ所ハサウ云フ意思ヲ有テ居リマセヌ、將來發達ノ模様ニ依リマシテ、多少此解釋ヲ變ヘタ方ガ宜イト云フ場合ガ若シ起リマスレバ、勅令ナリ或ハ命令

トカニ依ッテ註釋ノ規定ヲ設ケルコトガ必要デアル時代ガ來ルカモ知レマセヌガ、只今ノ所ハサウ云フ考ハ有テ居リマセヌ次第デアリマス

○伯爵奥平昌恭君 是ハ時代ニ先立タルモノハ早く解釋ヲ勅令等デ付シテ置イタ方ガ宜クハナイカト思ヒマス、是ハ如何ニモドウモ強制命令デ保險ニ付シテシマッタ各農家ノ經濟ノ變化ニ依ッテ保險料ガ拂ハレナイト云フヤウナ場合ニハ、先程ノ御説明ニ依レバ組合員ヲ脱退サセルト云フヤウナコトヨリ外ニ途ガナイト云フ、サウ云フ悲慘ナコトヲ起シテハイケマセヌカラ、矢張り保險ノ目的タルベキ……但シ馬ニ付テ所有者ガ勸誘ニ依ッテ、是ハ入ル者ノ方ガ穩當デハナイカト私ハ思フノデアリマスルカラ、成ルベク早く一ツ其途ヲ御開キニナッテ置ク方ガ適當デアルト云フコトヲ茲ニ申上ゲテ置キマス

○政府委員(戸田保忠君) 只今ノ御話ニ付キマシテ御參考マデニチヨット申上ゲテ置カウト思ヒマス、今ノ此牛馬ノ所有者ノ農家ノコトデアリマスガ……

○伯爵奥平昌恭君 ソレハ聽イテ居リマスカラモウ宜シウゴザイマス

○政府委員(戸田保忠君) サウデスカ

○子爵會我祐邦君 只今奥平君ヨリ御質問ニナリマシタ此強制ノ保險ノコトデス

ガ、一體國家ガ他ノ事ニ於テモ何カ斯ウ云フ風ニ強制的ノ保險ヲ付ケルトカ又何カ斯ウ云フヤウナ種類ノコトヲ法律ノ命ズル所ニ依ッテヤッテ居ル例ガアリマスカ、サウ云フ何カ重要ナモノガ……ゾレヲ御參考ニ聽イテ置キタイト思ヒマス

○説明員(三浦一雄君) ソレハアリマス、併シ是ハ此強制ノ保險ニ付スルト云フノデハゴザイマセヌノデス、此十八條ノ規定ヲ以テシテハ直チニ保險關係ガ生ズルモノデハナイノデス、唯組合員デアレバ、其持ッテ居ル同種類ノ家畜ハ詰リ組合ノ保險ニ付セヨ、斯ウ云フ精神デアリマス

○伯爵奥平昌恭君 付スベシトアリマスカラ、ツマリ強制命令デハナイノデスカ  
○説明員(三浦一雄君) ソレハ命令デアリマスケレドモ、直チニ保險關係ガ生ズルトハ考ヘラレナイ、ソレカラ同時ニ此趣旨ハ尙ホ先程申上デマシタ通り、家畜保險ナルモノハ、此逆選擇等ノ防止ヲスルト云フ點カラ、其制度ヲ採リマシタノデスガ、是ハ矢張り外國ナドニ於キマシテモ、同一ノ概念デ飼フモノナラバ保險ヲ全部付ケヨト云フヤウナ例ガ多アルノデアリマス、デ是ハ矢張り本保險ノ性質ニ鑑ミマシテ、又從來ノ家畜保險ノ外國ニ於ケル實蹟ニ鑑ミマシテ、矢張り此制度ヲ採ル方ガ適當ダト考ヘマス、唯其但書ニ例外ヲ認メテ居リマシ

テ、其條理ニ反スル色々ノ事情ヲ酌シンデ見テ、保險ヲ付セナクテモ宜イト云フ場合ヲ豫想シマシテ、定款ニ於テ例外ヲ開クノデアリマスカラ、實行ニ當テハサシタル障礙ガナイモノト考ヘテ居リマス

○伯爵奥平昌恭君 只今ノ御説明ニ依リマスルト云フト、此十八條ノ規定ハ……第一項ノ規定ハ……

○説明員(三浦一雄君) ソレカラチヨット補足シテ申上デルコトガアリマスカ……

○伯爵奥平昌恭君 チヨットオ待テ下サイ、……此保險ニ付スベシト云フ文字ガアルニ拘ラズ、是ハ任意條項ノヤウニ言ハレマシタガ、ドウモ此法ノ精神カラ見マシテモ、寧ロ強制命令ノヤウニ思フノデスカ……

○政府委員(戸田保忠君) 御答イタシマス、此條項ト云フモノハ任意デアリマセヌ、強制加入ノ規定デアリマス、其點ニ付キマシテハ……強制加入ヲスル其點ニ付キマシテハ只今ノ御説ノ通りデアリマス

○子爵會我祐邦君 此保險ニ付スベシト云フコトガアリマスカ、此保險ニ付セナクッタナラバドウナルノデスカ、何カ罰則ガアリマスカ

○説明員(三浦一雄君) アリマセヌ

○子爵會我祐邦君 サウスルト、若シ保險ニ付スベシト云フコトガ、ソレハ何カノ理由デ付セナクッタ時分ニハ、實際問題トシテ

ドウナルノデスカ

○説明員(三浦一雄君) 其制裁ハ法文ニ規定ガゴザイマセヌノデアリマス、但シ本法ノ……本條ノ趣旨ハ先刻申上デマシタ通り、結局組合相互ノ利益ヲ目的トスルコトデアリマスカラ、本案ニ反スルヤウナ行爲ガアッテ際ニ、同時ニソレガ組合全體ニ關係スルノデアリマスカラ、定款ノ命ズル所ニ依ッテ除名スルコトモアリ、或ハ過息金ヲ徴收スルナリ、サウ云フヤウナ制裁ハ組合ノ自治ニ任セルコトニシデアリマス

○子爵會我祐邦君 サウスルト、詰リ組合ニ入ッテ居ル者ヲ制裁スルト云フコトノ場合ト、ソレカラ各人ノ德義ノ問題トシテヤルト云フコトニナルト、是ハ自然結論ハ斯ナル、斯ウ云フ譯デスカ

○政府委員(戸田保忠君) 左様デアリマス、成ルベク定款ニサウ云フコトノ制裁ヲ付ケタイト云フコトヲ考ヘテ居リマス

○大城兼義君 先程ノチヨット質問ノ漏レタノガアリマスカ、此組合ニ於キマシテ、保險ニ依リ利益ヲ生ズルトキハ、其方法ハ如何ナル處分ニナッテ居リマスカ、ソレカラモウ一ツ民度ノ低イ所デアッタナラバ、此十八條ハ強制保險デナケレバ、組合ハソレハ成立チマセヌ、所デソレハ民度ニ依ッテハ成立ツベキ見込ノ所モアリマスカト云フノデ……

○政府委員(戸田保忠君) 御答ヘ致シマス、此第十八條ハ組合員ガ弱イ惡イ家畜ノミヲ選擇イタシマシテ保險ニ付シマシテハ、保險ガヤッテ行ケナイ趣旨カラ設ケマシタノデ、今ノ御尋ノ民度ニ依ッテヤッテ行ケルデアラウカドウカト云フ點トハ少シ趣ヲ異ニシテ居リマス

○大城兼義君 其意味デヤナイノデス、民度ニ依ッテ詰リ強制保險トシナイデモ成立ツ所ガ、所ニ依ッテハアル見込ガアリマセウカト云フノデス

○政府委員(戸田保忠君) 御答ヘ致シマスガ、只今申上デマシタヤウニ保險ヲヤッテ行キマス上ニハ、惡イ家畜バカリヲ持ッテ來ラレタノデハソレガ成立チマセヌ趣旨デゴザイマスカラ、民度ニ依ッテ見込ト云フコトハチヨット立チ惡イ譯ニナリマス

○大城兼義君 其保險ニ依テ利益ヲ主ズル場合ハドウ云フ場合デスカ

○政府委員(戸田保忠君) 保險ノ利益ハ第六節ニ組合ノ計算ノ所ニ規定イタシテ居リマスガ、命令デ以テ規定イタシマシテ準備金ヲ積立テサセル積リデ居リマス

○大城兼義君 準備金ダケニ止マルノデスネ、配當ハシナイ……

○政府委員(戸田保忠君) ソレカラ五十六條ニ依リマシテ剩餘金ノ出マシタ場合ニハ矢張り命令デ定メマシテ、保險料額ノ還付

ノ意味ニ於テ分配ヲ其程度ニ於テハ許ス積リデ居リマス

○委員長(男爵足立豊君) 外ニ御質問ゴザイマセヌカ

〔「アリマセヌ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(男爵足立豊君) ソレデハ第四節ヲ問題ニ供シマス

○子爵會我祐邦君 第二十三條第二項ノ

「屠殺ニ因ル死亡ハ之ヲ包含セズ」云々トゴザイマスルガ、屠殺ト云フノハ是ハ術語デセウガ、ドウ云フ場合ヲ云ウテ居ルノデスカ

○政府委員(戸田保忠君) 此屠殺ハ詰リ肉ニ利用スル爲ノ屠殺ヲ指シテ居ルノデゴザイマス

○伯爵奧平昌恭君 序デニ「切迫屠殺」ト云フ意味ヲ……

○政府委員(戸田保忠君) 切迫屠殺デアリマスガ、切迫屠殺ハ除外シテ居リマス、切迫屠殺ノ範圍ハ命令ヲ以テ定メル積リデゴザイマシテ、獸醫學上治療ノ途ノナイ時、或ハソレヲ生カシテ置クコトガ經濟上非常ニ不利益デアル場合ト云フヤウナ、特殊ノ場合ヲ限ッテ何カ規定スル積リデ居リマスガ、現行法令ノ中デ切迫屠殺ト云フ文字ガゴザイマスノハ、屠場法關係ノ法令ニ規定ガアルヤウニ思ヒテ居リマスガ、ソレハ生肉ノ利用ニ關シテノ規定デアルノデアリマシタガ、此保險ノ方デハ屠場關係ノ内務省令ニ

アリマス切迫屠殺關係ト全然同一ノ規定モ出來ナイカト思ヒマスノデ、只今申上デタヤウナ意味ノ規定ヲ設ケル積リデ大體居リマス、畜産家ノ方デハ、今マデノ所デハ切迫屠殺ト云フ文字ガ、大體屠場法關係デ設ケラレテ居ル文字デ、大體其概念ガ出來テ居リマス、ソレト非常ナ大差ハナイ積リデ居リマス

○子爵會我祐邦君 サウスルト只今ノ御説明ニ依リマス、而シテ是等ノ第二十三條ノ二項ト云フモノヲ實際的二見マスルト云

フト、保險ノ附ケテアツタ馬ヲ或ルモノハ肉ニスル爲ニ殺シタ場合ニハ金ハ取レナイト云フコトニナルノデスカ、斯ウ云フ結論ニナリハセヌカト、例ヘバ何トカシテ脚ガ折レタトカ、脚ヲ挫折シタトカシテ到底馬トシテ物ヲ輓クコトモ荷ヲ附ケルコトモ出來ヌ、サウ云フヤウナ場合ニソレヲ賣テシマフトカ、生カシ置ケバ保險料ヲ毎年拂ハナケレバナラス、サウカト云フテ既ニ置ケバ只食ハセナケレバナラス、切メテハ肉ニデモシタラバ賣レルカラ肉ニシヤウト云フヤウナモノハドウナノデアリマスカ

○政府委員(戸田保忠君) 今御話ノヤウナ場合ハ切迫屠殺ニ當ル場合ガ多イト思ヒマス、詰リ唯自分ガ勝手ニ殺シテ保險金ヲ取ラレテハ困ルカライケナイト云フコトニシテアリマスガ、切迫屠殺ヲシテ宜シイト云

フコトデ切迫屠殺ノ範圍ヲ命令デ定メル積リデ居リマス、ソレデ大體ニ於テ疾病又ハ傷害ヲ受ケタル家畜ガ到底回復ノ途ナキ時ハ之ヲ屠殺スル場合ト云フ風ニ失張り考ヘテ居リマス、之ヲ細カク申上デマスト先程申上デマシタ獸醫學上治療ノ途ノナイモノ、治療費ガ家畜ノ價額ニ比シテ非常ニ多額ニ要スルトカ、管理費ニ對シテ甚ダ小ナル時ト云フヤウナ場合ヲ大體想像致シマス、御説明ノヤウナ場合モ大體ニ於テ切迫屠殺ニ入ル場合ガ多イト思ヒマス

○子爵會我祐邦君 サウスルト切迫屠殺ト云フ定義ハ明カニ附ケタモノヲ御作リニナル積リデアリマスカ

○政府委員(戸田保忠君) 左様デゴザイマス、範圍ヲ命令デ定メル積リデアリマス

○伯爵奧平昌恭君 此切迫屠殺ト云フコトヲ實行スルニ付キマシテ家畜保險實施要綱ノ中ニ……要領ノ中ニ第二保險ノ目的トシテ牛ハ六箇月未滿及馬ハ十七歳ヲ越エルモノトシテアリマスガ、馬ハ一歳ノ駒及十七歳以上ノモノト斯ウナル、是ハ除外シテアル

○政府委員(戸田保忠君) サウデス

○伯爵奧平昌恭君 サウスルト是ハ除外シテアリマスルカラ牛ハ十一歳ニナツタ時分ニハ殺シテモ經濟關係デ切迫屠殺ト云フコトデ宜イ、馬ハ十七歳ニナツタ場合ハ經濟關

係デ切迫屠殺シテ宜イト云フコトニナルノデスカ

○政府委員(戸田保忠君) 只今御尋ネニナリマシタノハ此保險ノ目的ニ取ル範圍ヲ決メル案デゴザイマシテ、其御話ノヤウナ極ク若イモノ、又極ク年ヲ取ツタモノハ危險率ガ多イノデアリマスカラ保險ハシナイ積リデアリマス、ソレデ極ク若イモノト年寄リハシナイト云フ意味ノコトヲ申上デタ積リデアリマス

○伯爵奧平昌恭君 サウスルト馬籍ガハッキリシテ居ナイノニ滿十一歳トカ、滿十七歳ト云フコトハドウシテ判斷スルノデスカ

○政府委員(戸田保忠君) 是ハ今ノ極ク狭イ地方的ノ保險組合デゴザイマスノデ、大體分ル積リデ居リマス、全國のニト云フノトハ違フノデアリマスカラ、何歳ノ馬云々ト云フコトハ又技術上カラ……例ヘバ齒等カラモ分リマス

○委員長(男爵足立豊君) 外ニ御質問ハアリマセヌカ

〔「アリマセヌ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(男爵足立豊君) 次ハ第五節ヲ問題ニ供シマス……御質問ゴザイマセヌカ

○大城兼義君 組合ノ監事トカ、理事トカ云フノハ何カ報酬ガアリマスガ、名譽職ト云フ積リデスカ

○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ組合ノ實

際問題トシテハ發達ノ程度ニ依ルト思ヒマス、相當續クヤウナレバ報酬ヲ出スコトモ或ハ出來ヤウカト思フ、組合ノ定メ方ニ一任スル積リデ居リマス、大體見込トシマシテハ、初カラサウ報酬ヲ餘リ餘計出來ナイノカト思ヒマス

○伯爵與平昌恭君 組合ノ總會ニ關シマシテハ、議決權其他ノ問題、又會議ノ目的、招集等ニ付テハ是ハ何デスカ、別ニ商法ノ規定ニ依ッタト云フノデモナイノデスカ、民法上ノ規定ト兩方參酌シテアルノデスカ、ドウナッテ居ルノデスカ、民法ノ規定ガ主ナデスカ、四十四條……イヤ四十五條デス

○政府委員(戸田保忠君) 是ハ組合ノ性質カラ致シマシテ今ノ共同的ノ組合ト云ヒマスカ、サウ云フ趣旨ニ依ッテ大體、一人一黨主義デヤッテ居リマス、唯家畜ヲ相當澤山有ッテ居ル人ガ組合員ニナリ、或ル場合ニ外ニ非常ニ少イ家畜ノ持主カラ其利益ヲ非常ニ侵害スルヤウナコトガアルトイケマセヌノデ、ソレヲ緩和スル爲ニ但書ヲ付ケタノデアリマス

○委員長(男爵足立豐君) 外ニ御質問ゴザイマセヌカ、次ハ第六節

○子爵會我祐邦君 第五十四條ニゴザイマス責任準備金ノ計算方ハドウ云フ風ニシテナサル積リデアリマスカ、數字上計算ノヤリ方ヲ一ツ……

○説明員(三浦一雄君) 是ハ命令ニ依ッテ定メルコトニシテアリマデスカ、其命令ノ要綱ヲ申上ゲマス、一事業年度ニ於テ收入シタル保險料カラ、其年度内ニ於テ支出シマシタル保險金、ソレカラ其年度内ノ事業費ヲ控除シタル殘額ノ積立、ソレカラモウ一ツノ場合、其一事業年度ニ於テ收入シタル保險料カラ、其年度ノ事業費ヲ控除シタル殘額ノ百分ノ三十三ニ相當スル金額、此二ツノ中何レカ多イ方ヲ積立テル

○子爵會我祐邦君 サウスルト一年中ニ這入リマシタ所ノ保險料カラ支拂ヒタル保險金ヲ引イテ、更ニソレニ加フルニ事業費ヲ引イタト云フモノヲ責任準備金ニ御積ミニナルト云フ一ツノ案ト、モウ一ツノ案ハ保險料ノ中カラ……

○説明員(三浦一雄君) 事業費ヲ除イタモノデス

○子爵會我祐邦君 事業費ヲ除イタモノ……

○説明員(三浦一雄君) 控除シタル殘額ノ……

○子爵會我祐邦君 サウスルト年ニ依ッテ其原則ガ覆ッテ來マスガ、毎年違タコトガ起ッテ來ル場合ガアリマセ、ト私ハ思フノデス、算盤ヲ彈イテ見ナイト分リマセヌガ、或ル年ニハ第一ノ方法デヤリ、翌年ハ何等カノ理由デ他ノ第二ノ方ノ算盤ガ有利デアルト云フヤウナ場合ニハ、毎年勝手ナ立テ方ヲシテ宜イノデスカ、トウデスカモウ一ツ……

○説明員(三浦一雄君) 只今申上ゲマシタ一ト二ノ中デ其金額ノ大キイ方ヲ積立テルノデスカラ、問題ハ多イ方ヲ積立テルノデス

○子爵會我祐邦君 サウスルト所ニ依ッテ違タ事情ガアッテ、逆ナ場合ガアッテ違タ方法デヤッテ宜イノデスカ、甲ノ村ハ第一ノ方法デ積立テ、乙ノ方ハ第二ノ方法デ積立テテ宜イノデスカ

○説明員(三浦一雄君) 第一ノ方ガ多イ場合ニハ一號デ積立テ、ソレカラ二號ノ方ガ多イ場合ニハ二號ノ方デ積立テル

○子爵會我祐邦君 サウスルト九州ト北海道ト違タ事情ニアル所ハ、九州ハ第一ノ方法、北海道ハ第二ノ方法デ積ムト云フ現象ガ起ルト云フコトハ御認メニナッテ居ルノデゴザイマス

○説明員(三浦一雄君) 左様デゴザイマス

○子爵會我祐邦君 ソレデハ之ニ連繫シテ伺ヒマスガ、剩餘金ト云フノハ何デスカ、サウスルト、剩餘金ガ殘ル筈ハアリマセヌガ……全部引イタモノガ責任準備金ニナルト云ヘバ、剩餘金ハ殘ル場合ガナイノデアリマスカ……ソレハ何處カラ出テ來ルノデスカ

○説明員(三浦一雄君) ソレハ損益計算上カラ出テ來ルト思ヒマスガ……

○子爵會我祐邦君 ソレハオカシイ、今ノ仰シヤッタノニ依ルト、收入保險料ノ中カラ事業費ヲ引イテ更ニ保險金ヲ引イテ、其殘タモノハ責任準備金トスレバ、其殘タモノハ全部責任準備金ニ這入ッテ居ルノデカラ、剩餘金ハ出ル筈ガナイ、「バランスシート」ノ方カラ申シマス……

○説明員(三浦一雄君) モウ一度御説明申上ゲマス、一事業年度ノ責任準備金ハ、翌年度ノ收入ニナルノデスカラ、同時ニ其年度内ニ危險率ガ少ナイト、翌年度ニ繰越サルベキ所ノ責任準備金ハ從ッテ大キイ、又當然大キイカラ當該年度ノ收入モ從ッテ大キイシ、若シ其年ノ支拂フ保險金ガ少ナケレバ從ッテ其間ニ剩餘金ガ生ズル事ニナッテ居ルノデス

○子爵會我祐邦君 一寸御待テ下サイ是ハ保險業法ノヤリ方ト同ジヤリ方デヤル御積リデアリマスカ

○説明員(三浦一雄君) 大體其方法デヤリマス

○子爵會我祐邦君 保險業法ニ依リマスレ

バ、翌年度ノ責任準備金ハ保險料ニ依リ、  
サウシテ未經過保險料ヲ立テテ、保險金ヲ  
拂テ、其餘タモノニ責任準備金ヲ立テ  
テ、營業費ヲ引クトカ、色ミナ事ガアリマ  
スガ、今仰シヤッタ所ニ依リマスレバ、今年  
度積立タ所ノ責任準備積立金ガ、其翌年ハ  
只ソレガ解カレテ決算ノ時ニ收入ニ這入ッ  
テ來ル、サウスルト翌年ノ收入ハ何カラ來  
タ收入デアルト云ヘバ、前年度ノ責任準備  
金ガ壞サレタモノデアッテ、其壞サレタモ  
ノノ元ハ何カト云ヘバ保險料デアルト云  
フ、ソレダカラ來年度ノ決算ノ時ニナッテ見  
マス、前年度カラ來タ所ノ收入トサレル  
所ノ責任準備金ノ解ケタ所ノモノデ、矢張  
リ保險料トシテ這入ラナケレバナラヌ、サ  
ウスルト、サッキ御説明ニナリマシタ翌年度  
ノ計算ハ何カラ成立タノカ、明年度ノ收入  
保險料ノ中カラ引イタモノハ、事務費デア  
リマスカ何カ、マア事務費ト、ソレカラ保  
險金ヲ支拂ヒタル、ソレニ加フルノニ、前  
年度カラ責任準備金トシテ壞サレテ來タモ  
ノガ保險料トシテ這入ラナケレバナラヌノ  
デア、矢張り保險料ト云フ意味デ這入ル  
ノダカラ、剩餘金ト云フモノガ出ル筈ハナ  
イト私ハ思ヒマス

○委員長(男爵足立豐君) ソレデハ速記ヲ  
止メテ懇談ヲ願ヒマス

〔速記中止〕

○委員長(男爵足立豐君) 速記ヲ始メテ

○政府委員(戸田保忠君) 五十四條ハ要ス  
ルニ其趣旨ガ未經過保險料ノ意義デゴザイ  
マシテ、此責任準備金ノ額ノ制限ヲ命令デ  
定メル場合ニ、其積立方等ニ付キマシテハ  
更ニ研究ヲ致シマシテ、能ク考究ヲシテ、適  
當ニ定メタイト考ヘマス

○委員長(男爵足立豐君) 外ニ御質問ハア

リマセヌカ、ソレデハ第七節ニ移リマス

○子爵會我祐邦君 後ニアルトコカハ存ジ

マセヌカ、チヨット承リタイ、保險料ヲ掛ケ

ナカッタ場合ニハドウナル、ドウシテモ生活

狀態掛ケルコトガ許サレナイ、自分ガ貧

乏シテ掛ケラレナイ、サウ云フヤウナ場合

ニハ事實ソレダケノ話デ、物ハ解決スルノ

デスカ、是ハ組合ノ勸告モアリマセウシ、

假ニ色ミナコトガアルトシマシテモ、事實

掛ケルコトガ出來ナイ、サウカト云フテ賣ル

ニハ賣レナイ、ソシナ時分ニハドウナリマ

スカ、實際問題トシテドウナリマス、ド

ナタデモ宜シウゴザイマス、通俗的ニ其

場合ヲ御説明願ヒタイ

○政府委員(戸田保忠君) 是ハ二十四條

デ、掛ケラレナケレバ責任ガ始マラスコト

ニナリマス、デアリマスカラ詰リ保險ガ付

カヌト云フコトニ結局ナル譯デアリマス、

ソレカラ尙ホ申上ゲテ置キマスガ、繼續シ

テヤリマス場合ハ一定ノ猶豫期間ヲ置キマ  
シテヤッテ行ク積リデアリマス

○子爵會我祐邦君 繼續ト云フノハ或ル

定義ガゴザイマス、例ヘバ三年以上續ケテ

拂テ來タ者ハ繼續ト看做ストカ何トカ云

フ、常識的ノ定義デモ御與ヘニナル積リデ

アリマス、繼續的ニ掛ケテ來タ者ハ繼續

ニナルノデスカ、其繼續ト云フノハ何處カ

ラ始マルノデスカ

○政府委員(戸田保忠君) ソレハ一年々々

デ保險料ヲ取リマスカラ、繼續ハ詰リ毎年

ノ意味ニナリマス

○子爵會我祐邦君 サウスルト十五年間掛

ケテ、十六年目ニ何カノ事情デ掛ケナイデ、

其馬ガ死シタ、其拂テ保險料ハ十四箇年過

去ニ過テ掛ケラレテ居ルト云フ事情氣ノ

毒ナ點ガアル、サウ云フヤウナモノハ、例

ヘバ火災保險トカ、生命保險トカ云フヤウ

ニ、十六年目一箇月ノ爲ニ……一箇月カ三

箇月カ知ラヌガ、掛ケ遅レタ爲ニ其者ノ掛

ケタモノガ受取レヌ、保險金ガ取レヌト云

フコトニナルデセウカ

○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ已ムヲ得

ナイト見テ居リマス、一定ノ猶豫期間ヲ置

キマシテ、其間ニ何トカ都合シテ、出來マ

セヌケレバ、已ムヲ得ナイ

○子爵會我祐邦君 地方ニ於キマス農民ノ

知識ノ程度、保險知識ノ程度ト云フモノハ、

必シモ都會ノ人ノ如ク徹底シテ居ラヌト思  
フ、而シテ村ノ税金トカ掛金トカ云フモノ

ニ對シテハ、マアマア寄テタカッテ皆何カ

言ウテ呉レルト云フ風ニ、自分等ガ拂ハナ

ケレバナラヌ時期モ、又拂ハザルベカラザ

ル物ニ對スル責任モ豫メ分ル場合ガアリマ

スガ、保險金ノ如ク自分ノ懐ロカラ持ッテ

行ッテ納メルトカ、納メナケレバナラヌト云

フ場合ニハ、實際問題トシテ田舎デハサウ云

フコトハ起ルダラウト思ヒマスガ、ソレ等

ニ對シテハ實際問題トシテ通俗的ニ能ク誤

解ノナイヤウニナサルコトガ必要ダラウト

思ヒマス

○政府委員(戸田保忠君) 今ノ御話ノ點ハ

出來ルダケ定款等デ救フ途ヲ講ズルヤウニ

考ヘタイト思ッテ居リマス

○伯爵奧平昌恭君 此契約ノ何デゴザイマ

スカ、契約年數ノ最長年限ト云フモノハ、

何年マデ許スコトニナッテ居リマス、ツ

イ私ハ氣ガ付カズニ居リマシタガ……

○政府委員(戸田保忠君) 何年マデト云フ

制限ガナイ譯デゴザイマス、組合員デア

間ハ……

○伯爵奧平昌恭君 ソレヲ言フノデハアリ

マセヌ、保險ノ目的物タル牛、馬ノ年齢ニ

對シテ、例ヘバ六箇月ヲ越シタモノ、又ハ

一歳ヲ越シタモノ、其以上ノ牛馬ニ對シテ

一方ハ十二歳マデ、一方ハ十七歳マデ、斯

ウ云フ風ニ此處ニアリマスル實施要項ヲ見  
テモ、實施要項ノ第二ニアル、此目的ヨリ  
除外ス」トシテアリマスカラ、此期間内ノ者  
ハ保險ニ掛ケラレルモノデアリマスカドウ  
カト云フコトヲ言フテ居ルノデス

○政府委員(戸田保忠君) 御尋ノ通り、其  
期間内ノモノダケヲ掛ケサセル積リデゴザ  
イマス

○伯爵奥平昌恭君 然ラバ只今會我子爵ノ  
言ハレル通りニ、十六年掛ケテ十七年目ニ  
僅カナ事故ノ爲ニ前ニカケタ保險金ト云フ  
モノハ九損ニナルト云フコトハ、其農家ノ

經濟ヲ根柢カラ破壊スルコトニナリマスカ  
ラ、是等ノ經過年數ノ中ニ何年カ以上經テ  
場合ニハ、解約シタ場合ニ於ケル所ノ解約  
返戻金ノ規定カ、然ラズンバ證券擔保貸付  
ニ對スル規定ヲ設ケル必要ガナイノデアリ  
マスカ、ドウデスカ

○政府委員(戸田保忠君) 御趣旨ノヤウナ  
點ハ稀ニ起ル場合トシテハ尤モナ點デゴザ  
イマスガ、統計ノ基礎カラ申シマスト、  
チヨット規定ガ作リニクイト思フテ居ルノデ  
スガ、實際問題トシテハ、實行シマスト上カ  
ラ基礎ガチヨットゴザイマセヌノデ、弱ッテ  
居リマス

○伯爵奥平昌恭君 是ハ恐ラク人間ノ生命  
保險ト違フテ、保險料金ハ澤山ダト思フテ居  
リマス、金額モ多イダラウト思フテ居リマ

ス、マダ比較研究ヲ十分ニ致シテ居リマセ  
ヌガ、若シ是ガ多イモノトスルナラバ、是  
ハ經過年數ノ半以上超過シタモノニ對シテ  
ハ、一年々々ニ、規定ヲ設ケテ、解約返戻金  
ナリ、證券擔保貸付金ナリ、出來ナイ理窟  
ハナイト思ヒマス

○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ實施シテ  
見マシタ結果ニ依ッテ、或ハ更正改訂スル必  
要ガ起ラウト思ヒマスガ、今ノ所基礎ガナ  
イモノデアルカラ、チヨット方法ガゴザイマ  
セヌ

○子爵會我祐邦君 今ノヤウナ説明ヲ聽イ  
テ見マスト云フト、都合ノ好イ所ダケ保  
險ヲ取ッテ、都合ノ惡イ所ダケハ勝手……ト  
言ッテハ語弊ガアルガ、都合ノ模様ニ依ッテ  
宜イヤウニシテ居テ、地方ノ知識ノ乏シイ  
農民ナドヲ主ニ相手トシテヤラレルニハ餘  
リニ理窟ガ多過ぎル、モウ少シ實生活ニ觸  
レタ、彼等ノ立場ニ了解ノ出來ルヤウナ風

ニ之ヲ應用セシメルコトガ必要ダト思ヒマ  
ス、是ハ敢テ今ドノ點ヲドウト云フコトヲ  
申上グルノデハアリマセヌガ、直感的ニ申  
上ダマスレバサウ云フヤウナ氣ガ致シマス  
ガ……

○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ此法律以  
外ニ、命令デアリマストカ、或ハ定款デア  
リマストカ、通牒デアリマストカ、解釋デ  
アリマストカ、緩和ノ出來ル範圍ノコトハ

努メテ考ヘタイト思フテ居リマス

○委員長(男爵足立豐君) 他ニ御質問ゴザ  
イマセヌカ、ソレデハ第八節ニ移リマス

○伯爵奥平昌恭君 此組合ニ對シテハ、合  
併又ハ分割ノ決議等ノ事項ガ規定サレテア  
ルノデアリマスガ、政府ハ主トシテ此組合  
數ガ多クナッテ、取締リ其他監督上ニ付テ非  
常ニ面倒ト見レバ合併ヲ獎勵シテ大キナ組  
合ニシテ行ク積リハナイノデスカ

○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ、大キク  
出來レバ成ルベク大キクスルト云フ趣旨ニ  
ハ必シモ考ヘテ居リマセズ、是ハ初メノ郡  
市ノ區域ヲ標準トスルコトヲ根本原則トシ  
テ考ヘテ居リマスノデ、出來レバ大キクシ  
タイトハ考ヘテ居リマセヌ、實際問題トシ  
テハ牛ノ組合ト馬ノ組合ガ合併スルトカ、  
牛馬ノ組合ガ分レテ獨立ノ箇々ノ牛ノ組合  
ナリ馬ノ組合ニナルト云フコトガ實際問題  
トシテハ多イノデヤナイカト考ヘテ居リマ  
ス、ソレハ畜産組合ナドノ狀況ガ大體サウ  
云フノガ随分多ウゴザイマス、初メハ牛馬  
合セテノ畜産組合ガ、稍、發達スルト牛ノ  
組合ト馬ノ組合トニ分レルト云フヤウナコ  
トガ、今マデ隨分アリマス、勿論ソレバカ  
リデハゴザイマセヌガ、サウ云フ場合ガ實  
際問題トシテハ相當多イノデハナイカト考  
ヘテ居リマス

○伯爵奥平昌恭君 郡市ノ區域ニ依ッテヤ  
ルトスレバ隨分大キナモノデスカ、其郡ノ  
中ニアルモノハ、ヤハリ總テノ經濟狀況、  
交通ノ狀況ト云々ヤウナ關係、金融機關ノ  
關係、有ラユル關係カラ云フテモ一ツニ統一  
シタ方ガ便利デハナイカ、又經費ノ節約ノ  
點カラ云フテモ其方ガ經濟的デハナイカト、  
斯ウ思フノデアリマスカラシテ、只今ノ御  
説明ノ通り餘リ組合ヲ合併サセルト云フ氣  
ハナイト云フコトカラ云ヘバ、今日ノ財界  
ノ狀況カラ見テ、總テノ點カラ見テ、矢張  
リ是ハ銀行ヲ合併サセル如ク、組合ヲ合併  
サセタ方ガ、社會ノ趨勢ニ適從シテ行クノ  
デハナイカト思ヒマスガ……

○政府委員(戸田保忠君) 小サイ組合、例  
ヘバ三箇村トカ四箇村トカ出來テ居ル一  
郡ノ範圍内ニ三ツモ四ツモ分レテ居ルト云  
フヤウナハ、合併シタ方ガ宜イト思ヒマス  
○委員長(男爵足立豐君) 御質問ガアリマ  
セヌケレバ第九節ニ移リマス、御質問アリ  
マセヌカ……次ハ第十節ヲ問題ニ供シマ  
ス、御質問ゴザイマセヌカ……次ハ第十一  
節ニ移リマス、御質問ゴザイマセヌカ……  
第二章家畜再保險ヲ問題ニ供シマス

○伯爵奥平昌恭君 此第九十條ニ依リマシ  
テ、政府ハ既ニ如何ナル利益又ハ損失ヲ見  
込ンデ、而シテ之ヲ管掌スルモノデスカ、  
サッキノ收支計算書ニアル其通りニ考ヘテ  
居ラレルノデスカ

○政府委員(戸田保忠君) 左様デゴザイマス、ソレニ依リマシテ、特別會計ハソレヲ基礎トシテ立テ、居リマス

○大城兼義君 此保險率トシテハ昨日承リマシタガ、例へバ實際ニ保險料ヲ一万圓掛ケルトスレバ四十圓デスガ、ドンナモノデスカ

○説明員(三浦一雄君) 保險料率ニ付テデスカ

○大城兼義君 エ、サウデス

○政府委員(戸田保忠君) 元受保險ノ方ノ保險料率ハ大體斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、種類ヲ七ツニ分ケマシテ、乳牛ト、乳用種牡牛ト、役肉用種牡牛、其他ノ牛、馬ハ種牡馬、輓用馬、其他ノ馬ニ分チテ居リマス、一番低イノハ役肉用種牡牛ノ一、○ハデ一番高イノハ輓用馬ノ四、七七デアリマス、詰リ百圓ニ付キマシテ一圓八錢、百圓ニ付キマシテ四圓七十七錢ト云フ譯デアリマス

○大城兼義君 サウスルト其中ノ例へバ肉用トシテ一、○ハト斯ウナッタラバ、再保險トシテハ、其保險ニ對スル料率ハ八割五分ト仰シヤッタノデスガ、一、○ハトスレバ其中再保險ハ其料率ハ何程ニ當リマスカ、内譯……

○政府委員(戸田保忠君) 再保險料率ハ引受ケル額ノ方カラ言ヒマスト五割ヲ引受ケ

マシテ、料率トシマシテハ其八割五分ト云フ風ニ考ヘテ居リマス、八割五分ヲ大體標準トシテ考ヘルト云フ意味デゴザイマス

○大城兼義君 サウスルト具體的ニ言フナラバ、一、○ハノ中其再保險ノ歩ハ何程デスカ、肉用トシテハ一圓八錢デスナ……

○政府委員(戸田保忠君) 今チヨット計算シタ書類ヲ他ニ置イテ來マシタノデ具體的ニ申上ダ兼ネマスガ、一圓八錢ナラバソレノ大體ハ十五「パーセント」ト御考ヘ下サレバ宜イ譯デス

○大城兼義君 八十五「パーセント」ハ再保險料デスカ、サウスルト十五「パーセント」シカ組合ガ受ケナイト云フコトデスカ

○説明員(三浦一雄君) 再保險料トシテノ點ヲ申上ダマス、只今局長カラ申上ダマシタ點ハ、再保險料ハドノ程度ニ定マルカト云フ點ヲ申上ダタノデアリマス、御手許ニ差上ダデアリマス標準保險料ノ料率ノ大體ハ十五「パーセント」程度ノモノガ再保險料トナルデアラウト云フ意味デゴザイマシテ、其再保險ノ率ノコトハ御手許ニ差上ダテアル標準危險率ニ一定ノ安全率ヲ、一割程度ノ安全率ヲ加ヘタモノヲ基準ニシマシテ、ソレニ再保險事業ヲ營ムニ足ル事業費ヲ見込ミマシテ、サウシテ大體局長カラ御説明ニナッタヤウナ料率ト決ル、斯ウ思フノデアリマス

○大城兼義君 今御尋ネシタイノハ百圓ニ付テ先ヅ之ヲ肉用トシテハ一圓八錢斯ウナルカラ、ソレハ詰リ此家畜主カラソレダケノ金ヲ取ルト云フ譯ニナルガ、再保險トシテハ十五「パーセント」トスレバ、此一圓八錢ノ中カラ組合ノ方モ取り、又ハ中央ノ保險部ノ方デモ取ルノダカラ、其一圓八錢ノ割合ハ如何様ニナルカト云フノデアルガ、八十五「パーセント」トシタナラバ此一圓八錢ヲ百「パーセント」ト見ルノデスカ、一圓八錢ノ中十五「パーセント」ハ組合ガ取り……

○政府委員(戸田保忠君) 左様デス

○大城兼義君 又中央ノ方デハ八十五「パーセント」取ルト云フ譯デスカ

○政府委員(戸田保忠君) サウデス

○子爵會我祐邦君 此再保險ト云フコトデスガ、此損害保險、即チ火災、海上等ニ對シマシテハ再保險ガアリマスルガ、日本ノ生命ニハ再保險ガナイト思ヒマスガ如何デスカチヨット伺ヒマス

○政府委員(戸田保忠君) 此家畜保險ハ損害保險ト云フ觀念デ居リマス

○子爵會我祐邦君 然ラバ生命アルモノニ拘ラズ損害保險ノ意味デアル、即チ火災保險ト同ジヤウナモノデアルト云フ御説明デアリマスガ、再保險ト云フモノ、前提ハ元受會社ノ危險率ヲ再保險ニ「カバー」セシメ

テ、其危險率ヲ少カラシムルト云フコトガ前提デアラウト私ハ思フ、而シテ此再保險ハ、家畜ニ對シマス再保險ハ、只今私ノ申上ダタヤウナ定義ノ性質ノモノニアラズシテ、謂ハハ組合ノ元受會社デアル所ノ損害ヲ或ル意味ニ於テ救テヤル、ソレデ恰モ二ツノ元受會社ヲ造テヤルト云フヤウナ姿ニ置カレマスガ、詰リ二ツノ保險會社ガアッテ其一ツハ今御説明ニナッタ名付ケラレタ所ノ再保險……政府ノ管掌スル所ノモノ、一ツハ組合元受會社此モノガ二ツ並シデ再保險ト云フ名前ニ於テ損害ヲ引受ケテヤル、恰モ二ツノ元受會社ガ並シタト同ジヤウナ風ニ見エマスガ、サウデハゴザイマセヌデセウカ、恰モ火災保險、傷害保險ニ於キマスヤウニ、再保險ト同ジヤウニ元受會社ガ危險ノ責任ヲ少カラシムルト云フ風ナ性質ニ少シ違テ居ルヤウニ思ヒマスガ如何デスカ、自分ノ言表ハシ方ガ惡ルケレバ再ビ申上ダマス

○政府委員(戸田保忠君) 餘リ違ハヌヤウニ考ヘデ居リマスガ、二ツノ元受會社ガアルヤウナ意味デナク、矢張り元受ノ危險ヲ「カバー」スルト申シマスガ、負フト申シマスガ、其意味ノ方ニ考ヘテ居リマス

○子爵會我祐邦君 ソレハ若シ算盤ガ元受會社ノ今度出來マス計算ノ基礎ニ外レナイ、危險ガ此計算ノ基礎ニ外レナイモノデアッ

タナラバ、再保險會社ガナクトモ宜イモ  
ノダラウト思フ、現在算盤ノ取レル計算ノ  
基礎デアル所ノ數字、即チ統計カラ得ラレ  
マシタ所ノ即チ數字以外ニ危險ガ出ナイ場  
合ニハ再保險會社ガ私ハナクトモ宜イト思  
フガ、其點ハドウ御考ヘデスカ、モウ一度  
申シマスレバ元受會社ガ算盤ガ取レルト  
仰シヤイマシタ、其算盤ノ取レルト御判斷  
ニナツタ危險率以外ニ、假リニ馬モ死ナレ  
ル、牛モ死ナレテ行クト云ツタナラバ、元受  
會社ヲ助ケル所ノ再保險會社ガナクトモ算  
盤ガ取レル譯ニナルト思フガドウデスカ

○政府委員(戶田保忠君) 其點ハ元受ノ組  
合丈デハ危險ノ分散ノ範圍ガ非常ニ狭小デ  
ゴザイマスカラ、矢張り再保險ガ其意味ニ  
於テ必要ト感ジテ居リマス

○子爵會我祐邦君 サウシマススト元受ノ手  
持ノ比例ト再保ニ御出シナサル比例ト云フ  
モノハ一定シタモノデゴザイマスガ、地方  
ニ依ッテハ異ナリ得ル場合ガゴザイマスガ、  
ソレヲ一ツ伺ヒタイ、元受ノ手持ノ分量ト  
再保ニ出シマス割合……

○政府委員(戶田保忠君) 此標準保險料ハ  
地方的ニ多少區分ヲ付ケル積リデ居リマス

○子爵會我祐邦君 地方ニ依ッテデスカ

○政府委員(戶田保忠君) 危險率ガ多少  
變ッテ參リマスカラ、先程申上ゲマシタ標準  
保險料ハ全國的ノ統計ニ依テ出テ居リマ

ス、地方ニ依テ多少統計ノ差ガゴザイマス、  
從テ標準保險料ヲ採ルトシテ、地方的ニ若  
干ノ差ヲ付ケル方ガ宜イト考ヘテ居リマス  
○子爵會我祐邦君 サウ致シマススト元受會  
社デアルベキ組合ガ儲カテ行ク時ニハ國  
家ノ再保險モ儲カル譯ニナルダラウト思フ  
ノデスカ、國家ガ再保險トシテ支拂金ノ多  
カッタ場合ハ元受會社モ矢張り損ヲシテ行  
ク、是ハ離ルベカラザル現象デアルト思ヒ  
マスルガ、ソレハ御認メニナルノデスカ、  
サウ云フコトニナルト云フ理窟ハ……

○政府委員(戶田保忠君) 左様デゴザイマ  
ス

○子爵會我祐邦君 サウ致シマススト、元  
受會社ガ、所謂保險界ノ言葉デ云ヘバ手持  
ト云フ言葉ガアッタト思フガ、其手持ノ分量  
ト、再保險會社ニ出シマス再保險ノ割合ハ  
何カ御決メニナツテ居リマスガ、百分ノ四十  
ガ手許デアッテ、百分ノ六十ガ再保險ニ出  
ストカ、百分ノ七十手持デアッテ、百分ノ三  
十再保險ニ出ストカ云フ意味デス

○政府委員(戶田保忠君) ソレハ勅令デ決  
メル積リデ居リマスガ、大體五割ノ積リデ  
居リマス

○子爵會我祐邦君 サウ致シマススト眞半分  
デスカ、元受會社ノ背負ッテ居リマス所ノ危  
險率ノ二分ノ一ト云フモノヲ再保險ガ引受  
ケル、而シテ保險料ハ組合ノ方ガ、例ヘバ

一圓ノ保險料ガアッタストレバ、是ハ元受  
會社ガ五十錢取ッテ、再保ガ五十錢取ルベキ  
モノデアルノニ、ソレヲドウ云フ風ニナサ  
ラウト云フ御考デゴザイマスガ、ソレヲ  
チヨット承ハリタイ、例ヘバ一圓ノ收入保  
險料ト云フモノニ對シテ元受ガ其一圓ノ上  
ヲ幾ラ持ッテ、再保ノ方ニ幾ラ廻ハスト云フ  
コトハ實際行ハレルダラウト思フ、ソレデ  
ナケレバ再保險會社ニ對スル收入ノ基礎ガ  
アリマセヌカラ……ソコラハマダ決ッテ居  
リマセヌカ

○説明員(三浦一雄君) 再保險金額デゴザ  
イマスガ、組合カラ政府ニ持ッテ來ル再保  
險金ノ割合デスカ

○子爵會我祐邦君 或ル組合ガ馬ヲ十頭ナ  
ラバ十頭、一頭デモ宜シウゴザイマスガ、  
保險スルトシマセウ、サウスルト保險金ガ  
例ヘバ十圓ナラバ十圓、被保險者ガ拂フ譯  
デゴザイマセウ、組合ニ對シテ……組合ハ  
保險會社ノ姿ニ於テ所謂保險組合ニ十圓ノ  
金ガ這入ッテ來マス、サウシテ責任ハ……此  
掛ケタ馬ノ責任ハ組合ノ保險ガ二分ノ一背  
負ッテ、二分ノ一ハ國家ガ背負ッテ居ル譯デ  
アリマセウ、若シ死シタ時ハ保險金額ハ半  
分宛出ス譯デアル、而シテ馬カラ上ガッタ十  
圓ノ保險料ハ元受ノ方ト、再保ノ方ハドウ  
云フ風ニ分ケラレルデスカ

○説明員(三浦一雄君) 組合ト政府ノ再保

險金額ノ限度ハ元受保險金額ノ……引受ケ  
タル元受保險金額ノ半分ト、斯ウ考ヘテ居  
リマス、從テ例ヲ申上ゲマスト、千圓ノ馬  
ヲ引受ケタ、五百圓ダケハ常ニ再保險ニ附  
サナケレバナラス、斯ウ云フ考デアリマス  
○子爵會我祐邦君 千圓ノ馬ヲ掛ケル、ソ  
レヲ組合デ引受ケマスト五百圓ダケハ政府  
ノ再保險ニ附スル、五百圓ダケハ……

○説明員(三浦一雄君) ハイ、サウシテ千  
圓ニ對スル保險料、假リニ之ヲ十圓ト致シ  
マス、ソレノ一定割合ヲ取ルノデナクテ、  
再保險料ハ當局デ定メマシタ危險率ニ一定  
ノ安全率ヲ加ヘテ……

○子爵會我祐邦君 ソレハアナタノ計算ノ  
基礎デセウガ、現ニ仰シヤル所ノ千圓ノ馬  
ノ保險料ガ十圓這入ッタトスル、私ガ馬持チ  
デ、私ガ十圓ノ金ヲドッカヘ納メル、併シ私  
ノ馬ハ半分ハ元受ノ組合ガ保障シテ呉レ  
テ、半分ハ政府ノ再保險デ來ル、其千圓ナ  
ル馬ガ死シタラバ五百圓ヅ、兩方カラ貰ヘ  
ル姿デアル、而シテ拂ッタク金ハ十圓デアル  
ノダ、假リニ其十圓ノ金ハ受取ル方ノ組合  
ハドウ云フ風ニソレヲ分ケルノデスカ、政  
府ノ再保險事業ト……

○説明員(三浦一雄君) 其十圓カラ勅令デ  
定メマシタ再保險料ヲ拂フノデス

○子爵會我祐邦君 ソレハ幾ラデス

○説明員(三浦一雄君) ソレハ結果ニ於キ

マシテハ十五「パーセント」ト云フ計畫ニシテ居リマス

○子爵會我祐邦君 サウスルトオカシイデスゾ

○説明員(三浦一雄君) イヤ十圓ノ半額ノ八十五「パーセント」デス

○子爵會我祐邦君 ソレナラ分ル、ソレデカラ詰リ斯ウ云フコトニナル、十圓ノ金ノモノヲ……、危險ヲ負擔シテ居ル割合カラ云フト、元受ガ五圓取ツタ、片方ノ五圓ハ政府ノ再保險ニ行クベキモノデアルガ、元受ニ儲カラシメル爲ニ五圓ノ八十五ダケヲ政府ニ納メテ、百分ノ十五ト云フモノヲコッ

チヘ儲ケサシテヤル、コッチハ死亡危險率ヲ負フテ居ルコトハマア半分デアッテ、五百圓ノ危險率ヲ負フテ居ルケレドモ、收入保險料ハ恰モ六百圓ノモノト同ジモノヲ取ッテ居ル姿、六圓幾ラ取ッテ居ル姿デ、言ヒ換ヘレバ百分ノ十五損ノ收入ヲ取ッテ居ル、斯ウ云フ譯デアリマスナ

○説明員(三浦一雄君) 左様デアリマス

○子爵會我祐邦君 分リマシタ

○大城兼義君 今ノ御質問ニ對スル御説明ノ趣旨ハ、サウナルト百圓ニ付キ一圓八錢ノ保險料ヲ家畜主ガ支拂フトスレバ、其一圓ノ半額ノ八十五「パーセント」ハ再保險ノ方ニ持ッテ行ク、サウスルト半分ト十五「パーセント」ハ組合ノ方ニ取ルノデアリマスナ

○政府委員(戸田保忠君) 組合ノ方ニ來マス

○大城兼義君 組合ノ方ガ其家畜ガ死ンダ場合ニ於テハ保險金トシテハ半分ヅ、兩方拂ウンデスナ

○政府委員(戸田保忠君) 關聯上サウ云フコトニナリマス

○子爵會我祐邦君 極ク分ルヤウニ言ヒマスト斯ウ云フコトガ言ヘルノデスナ、元受保險ガ這入ッタ金ト出タ金ガトシ……ノ時分、「プラス、マイナス」ゼロノ營業ノ年度ノ時ニハ政府ハ這入ッタ金ニ對シテノ半分ノ百分ノ十五ダケ餘計ニ損ヲシテ居ル、サウ云フコトニナル、千圓ノ商賣ヲシタ時分ニハ、ソレニ對スル百五十圓ダケ政府ノ方ガ損ヲスル、ソレデ帳尻ガ合フト云フコトニナル、ソレデ分リマシタ

○伯爵奧平昌恭君 是ハ收支計算書デヤッテ居ル、之ヲ見テ行ケバドウモ會我君ノ言ハレル通りノ關係カラ、此通りニ行クカ行カナイカト云フコトハ、非常ニ問題デアラウト思フ

○大城兼義君 此保險料ノ詰リ負擔方法トシテハ、再保險トカ組合ノ保險トカ云フヤウナモノハ、ドコノ國カノ標準ヲ見テ、其標準ニ依ッテ是ハ割合ヲ立テタノデスカ、保險料率竝ニ此組合ノ保險トカ又政府トノ再保險金トカノ割合トカハ……

○説明員(三浦一雄君) 説明申上デマス、政府ノ引受ケル再保險金ノ割合デゴザイマスネ、是ハ獨逸佛蘭西等ノ現ニ家畜保險ヲ實施シテ居リマス國ノ實績ヲ參酌イタシマシタ、ソレカラ再保險料率ノ算定ハ純危險率ニハ全然相違ガアリマセヌノデ、要スルニ政府ガ再保險事業ヲ施行シマスルニ付キマシテハ、必要ナル事業費ヲ見込ンデ、ソレヲ取リマスレバ相當ト考ヘマシタノデ、大體今マデ申上ダタ通りノ方法デ、再保險料率ヲ定メタイノデアリマス

○大城兼義君 其保險率トシテハ自分ノ獨リ計算デ立テテアルト云フ譯デスカ

○説明員(三浦一雄君) サウデアリマス

○大城兼義君 サウスルト自分ノ獨リノ計算ニ依ッテ立テタルトシテ其標準ガナイトスレバ、事業年度カラ、詰リ數字のニ依ッテ計算ガ合フカ合ハナイカ、マア豫想ト云フ外ニナイ譯デスガ、標準スル所ハナイノデ、事業ニ對スル獨リノ計算デ立テタルト云フダケデ事實上仕事ガ成立スルモノデセウカ

○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ見込ノ問題デゴザイマスルガ、政府ノ方ノ特別會計ニ對シ經理ノ見込ヲ立テテ行キマスニ付キ事務費ダケハ附加保險料トシテ見テ居ル譯デアリマス、ソレダケガ立テバ差支ナイト云フ意味デ計算イタシテ居ルノデアリマス

○子爵會我祐邦君 此保險事業其モノ全體ヲ括メテ、將來民營ニ移シ得ルヤウナ機會ガアルヤウナ時ニハ、民營ニ御移シニナルヤウナ御考ヘハアリマセヌカ、是ニ對シテ何か御研究ガアリマシタカ

○政府委員(戸田保忠君) 民營ト云フ御質問ノ意味ニモ依リマスガ、會社組織デハ只今ノ所デハ地方的組合ト云フヤウナ小サイモノデナイト、道德的ノ方カラ申シマシテモ、家畜保險ハ成立ッテ行カナイヤウニ思ヒマス、從ッテ此方ニ定メテ居リマスヤウニ、一般的ノ元受會社トシテモ速モ成立シナイノデヤナイカト思ヒマス、デアリマスカラ是ガ出來ルト云フコトハ、チヨット實ハ想像イタシテ居リマセヌ、特殊ノ保險デアレバ出來ヤウカト思ヒマス、ソレハ此法律デハ禁ジテ居リマセヌノデ、例ヘバ競馬ノ保險會社ト云フモノガ出來ルヤウナコトヲ假リニ想像イタシマスレバ、ソレハ差支ナイト思ヒマス、民營ト云フ意味デモウ一ツ考ヘマス、再保險ヲ詰リ何か中央會のクモノサウ云フヤウナ團體デスルコトガ出來ルカ否ヤト云フコトニ歸著イタシマスガ、其中ニハ現在アリマスノハ畜産組合ノ中央會タケデアリマシテ、今ノ制度デハ畜産組合中央會ガ直チニ之ヲヤルト云フコトハ、根本ノ畜産組合ガ之ヲ認メルカ否カト云フコトト關聯イタシマシテ畜産組合法ヲ改正

シナケレバナリマセヌ、此事業ヲ中央會の  
ノモノガ今通リヤレルカドウカト申セバ、  
政府ガ使フト同ジ位ノ金ヲ支出シテ、補助  
金ヲ出サネバ實際問題トシテハ出來マセ  
ヌ、サウスレバ政府デアル方ガ近道デア  
ル、此信用元受保險ノ監督トカ、指導獎勵  
ニ使フガ宜シイ、又實際ノ事業ヲヤリマス  
際ニモ、是ハ經濟的ニハ申上ダ兼ネルコト  
デアリマスガ、實際問題ト致シマシテハ、  
假リニ畜產局ナラ畜產局ノ仕事ト致シマス  
レバ、手が足りマセヌケレバ、他ノ職員ガ  
手傳フト云フコトガ出來ル譯デアリマス、  
サウ云フ點モゴザイマシテ、此際ト致シマ  
シテハ、政府デアリマスノガ一番宜イト考  
ヘテ居リマス

○子爵會我祐邦君 詰リ只今マデアリマシ  
タ所ノ損害保險ニ致シマシテモ、生命保險ニ  
致シマシテモ、日本ノ現在ト歐羅巴ノ有様  
トハ大分違テ居テ、歐羅巴デハ御承知ノ  
通り、霜ニ對シテモ、雪ニ對シテモ、或ハ  
自動車ナリ、或ハ山林ニ、色々保險ガ發達  
シテ居ルデアリマス、私ハ日本モ近キ將  
來ニ或ハ山林ニ、或ハ自動車ニ、或ハ雪ニ  
霜ニ色々ノモノガ出來テ來ルダラウト思  
フ、又政府モソレヲ許スダラウト思フ、斯  
ルヤウニナッテ參リマシタナラバ、此霜ヤ、  
雪ヤ、或ハ山林ニ對スルヨリモ、マダ畜產  
保險ノ方ガ數理的ノ基礎ガアリマス、又數

理的ノ觀察ガ、安全係數ガ計算ノ基礎ニ置  
カレルコトガ出來マスカラ、必ズ是ハ起テ  
來ルト思ヒマスガ、其節ハ私ハ斯ウ云フヤウ  
ナ事業ハ矢張り、民間ノ有力ナル所ノ會社  
ニ御許シニナッテ私ハ宜イト思ヒマスガ、ソ  
レハドウ云フヤウニ御考ヘニナリマスガ  
○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ先程申上  
ダマシタヤウニ、家畜保險デアリマス、ト、  
全國的ノ會社ト云フヤウナモノハ、實際問  
題トシテハチヨット起リ得ナイト思ヒマス、  
ソレハ家畜ノ識別ガムヅカシイト云フ點カ  
ラ、詐欺保險ニ掛ル虞レガアリマス、ソレカ  
ラ今ノ道德的危險ガ多イモノデアリマスカ  
ラ、全國的ノ大會社ト云フモノガチヨット  
成立タタヌト思ヒマス、從テ今日迄モソレ  
ガ生レナクッタ所以デアラウト思ヒマスノ  
デ、ソレデ地方的ノ元受保險組合デアル外  
ニ、方法ガナイザヤナイカト思ヒマスガ、  
唯特殊ノ保險ニ付キマシテハ、將來起リ得  
ルデヤナイカト考ヘテ居リマス  
○大城兼義君 此保險料ニ付テモウ少シオ  
聴キシタイノデスガ、此組合ノ方デハ手數料  
トシテ、半額ニ對スル手數料トシテ十五「パ  
ーセント」ヲ取ル、ソレデ政府ノ方デ八十  
五「パーセント」ヲ取ル、此準據ハ何ニ依テ  
オ立テニナッタノデアリマスガ、標準デス  
ネ、ソレヲ定メル標準デス  
○政府委員(戸田保忠君) ソレハ政府ノ特

別會計事務費ヲ見マシテ、ソレヲ經理出來  
ル、此程度デアレバ經理出來ルト云フ大體  
ノ目算デアリマス、唯ソレヲ餘リ澤山取ル  
トスレバ非常ニ保險料ガ高クナリマスノ  
デ、此十年間ハ漸次減少ハ致シマスガ、一  
般會計カラ不足ノ點ヲ、一時繰入金ヲ貰ヒ  
マシテ、ヤッテ行クト云フコトニシマシテ立  
テテ居リマス  
○大城兼義君 ソレハ此生命保險トシテモ  
外ノ火災保險トシテモ代理店トカ云フモノ  
ガ詰リ手數料ヲ取ッテ居ル標準率ガアルノ  
デスガ、ソレニ準據スルト云フコトモ何ニ  
モナクシテ、唯己レノ計算ニ於テ立タモノ  
デスカ  
○説明員(三浦一雄君) 私カラ申上デマ  
ス、損害保險等ニ於キマシテ、再保險ノ手  
數料ハ區々デコザイマスガ、大體、二割若  
クハ三割程度ダラウト思ヒマス、是ハ從  
來、營業保險、保險ヲ營業トシテ居リマス  
ノデスカラ、其手數料モ從テ多クナケレバ  
ナラヌト思フノデコザイマス、此方ハ營業  
デコザイマセヌノデ、成ルベク家畜ノ所有  
者ヲ保護シテ、サウシテ順調ナル家畜保險  
ノ普及發達ヲ期待スル關係上最小限度ノ事  
業費ノ、是ダケアレバ立テルト云フ再保險  
ニ要スル事業費ノ負擔ノ下ニ成ルベク家畜  
保險料ヲ輕減スルト云フ趣旨ノ計算上カラ  
行ケバ、此程度ナラバ再保險事業ハ成功ガ

出來ルト云フ其調和點ニ八十五「パーセン  
ト」ト云フ標準ヲ求メタノデアリマス  
○大城兼義君 然ラバ此生命保險トカ火災  
保險ノ代理店ノ手數料ト又會社ノ手數料ト  
ノ狀態ニナルト思ハレルガ、其生命保險ト  
カ火災保險トカノ支店ノ取ル手數料ハドノ  
位ノ率ニナッテ居リマスガ  
○説明員(三浦一雄君) ソレハ現在ノ營業  
保險ノ方デスカ  
○大城兼義君 サウデス  
○説明員(三浦一雄君) ソレハ私等ノ方デ  
ハ詳シイコトハ分リマセヌノデス  
○大城兼義君 サウスルト詳シイコトハ分  
ラナイト云フノデ、其率ヲ定メルト云フコ  
トハ準據ナシニ、標準モナシニ、唯己レノ  
計算ニ於テ今日ノ場合ニ於テ實際ノ經驗ハ  
ナイカラ、ソレハ、シクジル場合ガアリマ  
スガネ、大概ノ事業トシテモ、個人トシテ  
モ、團體トシテモ、標準ガナシニ、唯、己  
レノ計算ニ依ッテ立テルト云フヤウナ、其準  
據ハナイモノダカラ、大概算盤ガ合ハヌコ  
トガアルデスガネ、ソレハナシニ唯、一  
人ノ計算デ以テ立ツル、詰リ想像ニ過ギナ  
イノデ、實際ノ體驗ニ依ッテ其標準ヲ取ルノ  
デナケレバ大概ノ事業ハ立タヌヤウデスガ  
ネ  
○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ斯ウ考ヘ  
テ居リマス、國營デアリマシテ、國ノ官吏

ヲ置イテ、官吏ノ俸給ト、ソレカラ役所デ使ヒマス椅子「テーブル」トカ云フヤウナ事務費ハ、ソレハ事務費トシテ見テ居ルノデアリマシテ、其出張旅費トカ、大體價ヘレバ國デヤ行ク上ニ於テハ宜イ譯デアリマス、會社等ノヤウニ配當ヲ致シマストカ何トカ云フ必要モゴザイマセヌシ、國ガ必シモ利益ヲ受ケナイデモ宜イノデ、其點ハ大分趣ヲ異ニ致シマス、會社ノ支店デアルトカ、代理店ト云フヤウナ關係ヲ必シモ顧慮シナイデモ、國營デアリマス際ニハ國ノ職員及特別會計トシテ經理シテ行ク上ノ事務費ヲ見レバ差支ゴザイマセヌノデ、御説ノ點モゴザイマスケレドモ、獨得ノ立テ方デ差支ナイト思ッテ居リマス

○大城兼義君 私ノ言フノハ詰リアノ通りニ倣ヘト云フ意味デハナイノデス、其準據ハ何ニ依ッテヤルカ、ソレデアラハ儲ケテ居ルハ、ソレダケナラバ保險率ハ立テ得ル、コナラハ儲カラヌデモ宜シイカラ金ノ標準カラ割出シテ是ダケデ立ツト云フ計算ハナシニ、唯、一人デ事務費トカ何トカ言ウテモ實際ニ臨ンデ見タナラバ或ハ其算當ガ違フトキガアルカラト云フ意味ナノデス、サウスルト此方法ヲ編出シタニハ何カノ標準ガアッテ、ソレニ倣ッテヤタカドウダカト云フ意味ニナル譯デス、必シモアノ通りニシナケレバナラヌト云フコトハ私ハ言ハヌ

○政府委員(戸田保忠君) 先程モ申上ゲマスルヤウナ意味デ、豫算ヲ作ッテ居リマスノデ、別ニ會社トカ或ハ外國ノ例ニ倣ッタト云フ意味デハゴザイマセヌ、其點ハソレデ、ソレハ詰リ成ルベク特別會計ノ人件費ヲ以テ、其他ノ事務費ノ節約ヲシテ、今ノ御懸念ノヤウナ手數ノ要ラヌヤウニ經營シテ行キタイト思ヒマス

○大城兼義君 分リマシタ  
○委員長(男爵足立豐君) 外ニ御質問ハゴザイマセヌカ、……次ハ第三章罰則ニ移リマス  
○伯爵奧平昌恭君 此罰則ノ規定ノ中ニ、故意ニ依ッテ保險料ヲ拂込マナク場合ノ規定ヲ設ケル必要ガアツンデハナイカト思ヒマスガ、ソレガアリマセヌガ、政府ハ如何ナル理由デ今ノ場合ノ規定ヲ設ケナカタノデスカ  
○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ監督ノ方ノ規定ノ運用ニ依ッテ行ケバ足ルト思ヒマス  
○伯爵奧平昌恭君 サウデスカ……  
○委員長(男爵足立豐君) 外ニ御質問ゴザイマセヌカ  
○子爵曾我祐邦君 私ハ別ニゴザイマセヌガ、要スルニ全體ヲ通ジマシテ、此兩案トモ先程皆サング御質問アリマシタヤウニ、マダ御研究ノ練レナイヤウナ點モアルト思

ヒマス、例ヘバ繰入準備金ノ如キ、其他明ニ御説明ノ盡キナイ點モアリマスルシ、且又實際問題ト致シマシテ、我々ガ農民ノ立場ニモ同情シ、又考ヘマスルト、色々實際問題トシテ單ニ机上デ決メラレタノミデナク、之ヲ各地方ニ應用サレルニ至ッテハ、不便ナ點モ多々アルコトグラウト思ヒマスルカラ、是ハ餘程勅令デ御決メニナッタリスル時分ニ、十分御研究ニナッテ、又所謂机上ノ空論ニ終ラズ、實際問題ノ上ニ於テ、之ヲ急イデ御出シニナル必要ハナイト思フ、十分一ツ御研究ニナラムコトヲ、私ハ希望トシテ申上ゲテ置キタイ

○伯爵奧平昌恭君 家畜再保險特別會計法案モ、是モ逐條的ニ御審議ニナルノデスカ  
○委員長(男爵足立豐君) 家畜再保險特別會計法案、是ハ全部問題ニ供シマシテ、御審議願ヒマス  
○伯爵奧平昌恭君 此法案ノ第四條ヲ見マスレバ「政府ハ本會計ノ負擔ニ於テ借入ヲ爲スコトヲ得」ト斯ウ云フコトニナッテ居リマスルガ、又第六條ニ本會計ニ於テ支拂上現金ニ不足アルトキハ本會計ノ負擔ニ於テ一時借入ヲ爲スコトヲ得」斯様ニ相成ッテ居リマス、又第二項ニ「一時借入金ハ當該年度内ニ之ヲ返還スベシ」ト云フコトニ規定サレテ居リマスルガ、此趣旨デ見マスルト云フト、一般會計ノ繰入ガ六万六千六百二十

一圓、初年度ニ於テハ斯様ニナッテ居リマシテ、還付金ガ……保險金及還付金ガ三万四千三百十四圓トアリマスルガ、サウナリマスルト此計數ヲ以テ見マスレバ、第四條ノ借入ハ一般會計カラ借入ヲスルト云フコトガ是デ分リマススケレドモ、第六條ノ第二項ノ「一時借入金ハ當該年度内ニ之ヲ返還スベシ」、斯様ニナッテ居リマスルガ、還付金ノ數字ヲ見マスルト云フト、足りナイヤウニ思フノデアリマスガ、是ハドウ云フ風ニナルノデゴザイマスカ

○政府委員(戸田保忠君) 御答ヘ致シマス、此收支計算表ニアリマス還付金ハ其保險料ノ還付金ノ意味ニナッテ居リマス、此借入金ノ方ハ、實際ニ借入ハ大藏省ノ預金部カラ必要ノ場合ニハ借リタイト考ヘテ居リマス  
○伯爵奧平昌恭君 然ラバ其組合ノ收支計算表ハ當該年度ノ場合ニ於テ預金部カラ低利資金ナリ何ナリヲ借入レマシタ場合ニハ、ソレガ無ケレバトシテ「二行ッテ居」テモ、ソレガ有ル爲ニ是ハ不足ヲ出シタ、赤字ガ出タト、斯ウ云フ收支計算表ガ出テ居ッテモ、又其爲ニ其金額ダケヲ當該年度ニ返サナケレバナラヌト云フ場合ニハ、例ヘバ初年度ニ於テ其損失ト云フモノヲ次年度ニ繰越サレテ、次年度ニ一般會計カラ繰入金額ガ大キクナッテ來テ、段々雪達磨式ニ大キク

ナッテ行ク虞レハナイト云フコトヲ政府ノ方デハ斷言シ得ルノデアリマス、我々ガチヨット見マシタ場合ニハ、斯様ナ保險事業デアリマシテモ、今ノ政府ガ爲サレテ居ル保險事業ト云フモノノ性質カラ見マシテ、初年度ヨリ利益ガ上ガル譯ノモノデヤナイ、必ズ損失ガ立チハシナカ、斯様ニ私ハ思フノデアリマスカラシテ、借入金ヲシタ場合ニハ必ズソレダケノ不足ガ出來ルトスウナッテ來ヤウ、必ズソレガ廻リ廻ッテ行ッテ、仕舞ヒニハ此處ニゴザイマス昭和十年度ニ於テ一般會計ノ繰入整理ニナッテ居リマスケレドモ、是ハ私ハ反對ノ結果ヲ來ス虞レハナイトハ限ラヌトスウ思フノデアリマスケレドモ、此收支計算表ガ全ク當ニナラヌモノデヤナカト私ハ斯様ニ思フノデスガ、其邊ハ如何デスカ

○政府委員(戸田保忠君) 今考ヘマス所デハ、此收支計算表ノヤウニヤッテ行キタイト考ヘテ居リマス、詰リ收支ノ計算ガ初年度ニ於テハ六万何千圓足りナイノデ、ソレヲ一般會計カラ貰フト云フ風ニ御考ヘヲ願ッテ宜イノダト、サウ云フ形ニナル譯デアリマス

○伯爵奧平昌恭君 サウスルト一般會計カラノ繰入ハ特別會計法ノ第六條ニ依ラズニ繰入レニナルノデスカ

○政府委員(戸田保忠君) 六條ハ今ノ御尋

ノ説ト違ッテ居リマシテ再保險金ノ異常支拂ト云フヤウナ場合ニ一時立替のノ意味デ借入レル譯デアリマス、繰入ノ方ハ附則ノ第二項ニ依リマス

○伯爵奧平昌恭君 分リマシタ、ソレハ私ノ聽キ方ガ間違ッテ居リマシタ、サウスルト、此繰入ニ對シテハ附則ノ第二項デ、是ハ貰ヒ放シニナッテ宜シイ金額デゴザイマスネ

○政府委員(戸田保忠君) 左様デゴザイマス

○伯爵奧平昌恭君 「支拂上現金ニ不足アルトキ」ト云フコトガアリマスガ、此第六條ニ付テ不足ガ私ハ屢、組合ニ起リハシナイカト思フ、例ヘバ此處ノ收支計算表ヲ見マシテモ初年度ニハ七万二千三百三十五圓、俸給ガナカノ大キクテ二万三千三百六十圓、之ヲ兩方ヲ合シマスレバ、私ハ十萬圓以上ニナルトシマスレバ、斯様ナ大キナ計畫デ最初カラ掛リマスルカラ、如何ニ豫備金ガアッテ、第一豫備金ガゴザイマシテモ、初年度ニ於テ不足ガ立タヌト云フ譯ニハ行クマイト思ヒマスガ...

○政府委員(戸田保忠君) 實際ニ於キマシテハ、初年度ハ組合法ヲ施行シマシテ組合ヲ作ラセマシテヤッテ行カナケレバナリマセヌカラ、特別會計ノ方ノ人件費ト云フヤウナコトハ、出來ルダケ此工合ヲ見合ヒマシテ、豫算ハアリマシテモ、初メカラ補充ト云フヤウナコトハ實際問題トシテ餘程考慮シテヤッテ行カナケレバナラヌト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○伯爵奧平昌恭君 前ニ貰ヒマシタ家畜法案ノ本質ハ傷害保險ノミナラズ家畜ノ死亡保險ヲ含シテ居ルト云フ、二ツノ種類ダト云フコトニ解釋シテ宜シウゴザイマスガ、保險ヲ付ケテ居リマスル間ニ病氣其他ノ事項ニ依ッテ斃死シタ場合ヲ是ハ規定シテナイノデスカ

○説明員(三浦一雄君) 其點ハ二十三條ニ規定シテアリマスル死亡ニ因ッテ生ズル損害ノ保險デアリマス

○委員長(男爵足立豐君) 外ニ御質問ハゴザイマセヌカ

○委員長(男爵足立豐君) 御質問ガナケレバ討論ニ移リ、採決イタシタイト思ヒマスガ別ニ反對ノ御意見モナケレバ...

○委員長(男爵足立豐君) ソレデハ法案全部ヲ問題ニ供シマス、全部、原案通りデ御異議アリマセヌカ

○委員長(男爵足立豐君) 御異議ナイト認メマス、本案ハ全會一致可決イタシマシタ、

是ニテ散會イタシマス  
午後三時一分散會  
出席者左ノ如シ

委員長 男爵足立 豐君  
副委員長 大城 兼義君  
委員 侯爵佐竹 義春君  
伯爵奧平 昌恭君  
子爵松平 直平君  
子爵會我 祐邦君  
野村 徳七君

政府委員

農林參事官 砂田 重政君  
農林省畜産局長 戸田 保忠君

説明員

農林事務官 三浦 一雄君

昭和四年三月十五日印刷

昭和四年三月十六日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局